

14. 所外発表論文等

14-1 査読付論文

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
1	鋼管巻き PHC 杭 (SPHC 杭) の構造性能	◎毛井崇博, 加倉井正昭, <u>井上波彦</u> , 久世直哉	日本建築学会 技術報告集	(一社)日本 建築学会	Vol. 32, No. 80, pp. 139 - 144	令和 8 年 2 月
2	新設開口を想定した片側柱付き RC 耐力壁の構造性能	◎ <u>中村聡宏</u> , 向井智久, 有木克良	日本コンクリート 工学年次論文 集	日本コンクリート 工学会	Vol.47, No.2, pp. 517-522	令和 7 年 7 月
3	変動軸力が作用する鉄筋コンクリート造耐力壁部材の耐力評価に関する研究	◎江見陽希, 壁谷澤寿一, 壁谷澤寿海, <u>中村聡宏</u>	日本コンクリート 工学年次論文 集	日本コンクリート 工学会	Vol.47, No.2, pp. 565-570	令和 7 年 7 月
4	変動軸力を受ける鉄筋コンクリート耐力壁のせん断剛性低下性状	◎壁谷澤寿一, 壁谷澤寿海, 谷昌典, <u>中村聡宏</u> , <u>渡邊秀和</u> , <u>坂下雅信</u> , 向井智久, 小原拓	日本建築学会	構造工学論 文集	Vol.71B, pp.14-20	令和 7 年 4 月
5	構造性能の異なる梁部材を有する架構の耐震レジリエンス性能評価	◎廣澤実優, 向井智久, <u>坂下雅信</u> , 衣笠秀行	コンクリート工学 年次論文報告 集	日本コンクリート 工学会	Vol.47, No.2, pp.871-876	令和 7 年 7 月
6	Seismic Performance and Kinematic Behavior of Multistory Cutout CLT Shear Walls	◎Mohammed Mestar, Takuro Mori, <u>Shoichi Nakashima</u> , Kaito Yamagata	Journal of Structural Engineering	ASCE	Volume 151, Issue 12	令和 7 年 10 月
7	在来軸組工法の壁部材を構成する金物類の浸水による発錆の促進	◎藤本 郷史, <u>中島 昌二</u> , 篠原, 悠生	日本建築学会 技術報告集	日本建築学 会	Vol. 32, No. 80, pp. 74 - 79	令和 8 年 2 月
8	堰を越流する開水路定常流下における建築構造物の水理実験	小幡 昭彦, 寺本 尚史, 高舘 祐貴, 丁 威	日本建築学会 技術報告集	日本建築学 会	Vol. 31, No. 78, pp. 664 - 668	令和 7 年 6 月
9	Wind force coefficients for designing open-type structures with flat roofs	Yuki Takadate, Yasushi Uematsu	Proceedings of EACWE 2025	EACWE	D2S1.3	令和 7 年 6 月
10	Development of Methods for Evaluating Wind-resistance Reinforcement Effects in Existing Roofing System	Hitomitsu Kikitsu, Yuki Takadate, Yasuo Okuda	Proceedings of APCWE10	APCWE		令和 7 年 8 月
11	Wind Load Reduction for a Building Surrounded by Uniform-sized Buildings.	Yuki Takadate, Hitomitsu Kikitsu, Yasuo Okuda	Proceedings of APCWE10	APCWE		令和 7 年 8 月
12	小橋員斜張橋における 2 主 I 桁断面の耐風安定性の検討	◎安永 隼平, 白石 瑛人, 高上 颯, 藤井 美久, 村上 琢哉	日本風工学会 論文集	日本風工学 会	50 巻, 2 号, p.1-10	令和 7 年 4 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
13	ハンスカラップ工法の梁端接合部における低サイクル疲労性能に及ぼす部材寸法の影響	メイソーメートレイ、吉敷祥一、浅井英克、◎ <u>長谷川隆</u> 、西澤淳、川畑友弥、二階堂真人、村上行夫、高田武之、一戸康生	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学会	第 90 巻 第 838 号、 pp.1467-1478	令和 7 年 12 月
14	Low-frequency impact sound in CLT floors: Perceptual gains from beam integration	◎Takumi Asakura, Haruki Mizunuma, <u>Atsuo Hiramitsu</u>	Building Acoustics	SAGE Publications	DOI: 10.1177/13 51010X2614 23	令和 8 年 2 月
15	Impact of urban structure and local characteristics on proportion of heatstroke ambulance transports in Tokyo's 23 special wards	◎ <u>熊倉永子</u> , <u>上野貴広</u> , 瀬戸芳一	proceedings paper of SBE25 Tokyo	Sustainable Built Environment Conference 2025 in Tokyo	IOP Conference Series: Earth and Environmental Science, 1582(1), 012061.	令和7年 9 月
16	High-resolution outdoor heat-risk modeling for city central areas with applications to Tokyo and Lyon	◎Alvin C.G. Varquez, Janat Taerakul, Florent Renard, Lucille Alonso, Sunkyoung Choi, Ryoga Hiroki, <u>Yasunobu Ashie</u> , <u>Eiko Kumakura</u> , Makoto Okumura, Shinya Hanaoka, Atsushi Inagaki, Manabu Kanda	Sustainable Cities and Society	Elsevier	Vol. 265, 111952	令和 7 年 5 月
17	地球温暖化適応に向けた都市気候と建物排熱の数値解析による暑熱リスク抑制手法の時空間評価 第1報 冷熱源設備構成を考慮した首都圏商業地域における空調由来人工排熱の推定	◎ <u>上野貴広</u> , <u>足永靖信</u>	空気調和・衛生 工学会論文集	空気調和・衛生 工学会	Vol. 50、 No.344	令和 7 年 11 月
18	地球温暖化適応に向けた都市気候と建物排熱の数値解析による暑熱リスク抑制手法の時空間評価 第 2 報— Urban CFD 解析による人工排熱が都市熱環境に及ぼす影響	◎ <u>足永靖信</u> , <u>上野貴広</u>	空気調和・衛生 工学会論文集	空気調和・衛生 工学会	Vol. 50- No.348、 pp.1-8	令和 8 年 3 月
19	ルームエアコンディショナを熱源とした全館空調システムのエネルギー消費性能	◎梅本大輔・関谷佳子・井口雅登・細井昭憲・ <u>桑沢保夫</u> ・秋元孝之	日本建築学会 環境系論文集	日本建築学会	第 91 巻 第 839 号、40-48	令和 8 年 1月
20	仮想市場評価法による戸建て住宅の水害対策への支払意思額の推定	◎ <u>竹谷修一</u> 、 <u>中野卓</u> 、木内 望、木内智子	日本建築学会 技術報告集	日本建築学会	Vol.31, No0.78, pp.1040-1045	令和 7 年 6 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
21	Crowd Management Employing Nudge Theory for Safe Elevator Use by Masses of Occupants during a High-Rise Building Evacuation	◎ <u>Yoshikazu Minegishi</u>	Journal of Building Engineering	Elsevier	Vol. 111, 113529	令和7年7月
22	Acquisition of Informal Information can Influence the Decisions of Building Occupants During a Phased Evacuation	◎ <u>Yoshikazu Minegishi</u>	Fire Technology	Springer	61 (2025) 4273-4301	令和7年11月
23	Impact of smoke control on caregivers' perception and behavioral responses during assisted evacuation at small-scale older people's welfare facilities: A non-interactive VR experiment with free navigation	◎ <u>Yoshikazu Minegishi</u>	Fire Safety Journal	Elsevier	158 (2025) 104551	令和7年12月
24	Impact of emergency broadcasts and digital signage of evacuation status for alleviating anxiety of occupants waiting during a fire in a high-rise building	◎ <u>Yoshikazu Minegishi</u>	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	Vol. 32, No. 80, 222-227, 2026.2	令和8年2月
25	Behavior of evacuees on upper-level walkways after building evacuation due to fire: Design implications from a virtual reality study on spatial configuration, density, and influence of other evacuees' route choice (Original Paper)	◎ <u>Yoshikazu Minegishi</u>	Japan Architectural Review	Architectural Institute of Japan	9(1) e70073	令和8年2月
26	Altitude Effects on Ejected Flames in Façade Calibration Tests: Experimental and Numerical Investigation	◎Xukun Sun, Hideki Yoshioka, Takafumi Noguchi, <u>Yuhei Nishio</u> , Biao Zhou	Fire and Materials	Wiley	発行予定	令和7年9月
27	Influence of Sidewall Effects on Ejected Flame During Façade Calibration Tests: Experimental Analysis and Findings	◎Xukun Sun, Hideki Yoshioka, Takafumi Noguchi, <u>Yuhei Nishio</u> , Yoshifumi Onmiya, Tetsuya Hayakawa, Biao Zhou	Fire and Materials	Wiley	発行予定	令和7年6月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
28	Experimental and Numerical Investigation of Cedar Façade Flame Spread With Respect to Sidewall	◎Xukun Sun, Hideki Yoshioka, Takafumi Noguchi, <u>Yuhei Nishio</u> , Manabu Kanematsu, Biao Zhou, Mingwei Xu	Fire and Materials	Wiley	発行予定	令和 7 年 11 月
29	A numerical study of transport phenomena and radiation transfer in compartment and façade fires	◎Xiaoyi Lu, Ning Ren, Gang Xiong, Alex Krisman, Agarwal Gaurav, Hideki Yoshioka, <u>Yuhei Nishio</u> , Takafumi Noguchi and Yi Wang	Fire Safety Journal	Elsevier	発行予定	令和 7 年 12 月
30	Studies on fluid forces acting wood house under flood	◎ <u>Takahiro Tsuchimoto</u> (建築研究所), Shigeru Hirano, Yuki Takadate	INTER Proceedings, Meeting 58	Timber Scientific Publishing KIT Holzbau und Baukonstruktionen	No. 58-15-4	令和 7 年 8 月
31	高強度域を含むコンクリートの圧縮強度に及ぼす空気量の影響に関する文献調査に基づく考察	◎阿部道彦、 <u>鹿毛忠継</u> 、真野孝次	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学会	第 90 巻、第 831 号、 pp.546-557	令和 7 年 5 月
32	コンクリート用軽量骨材の規格・基準と試験方法の変遷に関する文献調査	◎阿部道彦、 <u>鹿毛忠継</u> 、真野孝次	日本建築学会 技術報告集	日本建築学会	第 31 巻、第 79 号、 pp.1141-1146	令和 7 年 10 月
33	建築物外壁調査におけるドローン活用の現状調査	◎宮内博之、二村憲太郎、茂木雄司	次世代移動体 技術誌	日本 UAS 産業振興協議会	vol.6, No.14, p. 134-145	令和 7 年 6 月
34	壁面接触作業ドローンによるコンクリート壁面の中性化測定と復旧作業技術の開発	古藤憲、 <u>宮内博之</u> 、久保考、二村憲太郎、川前勝三郎、尾崎紘太郎、川辺知人、大沼満、金準鎬、兼松学	第 23 回建設ロボットシンポジウム	建設ロボット研究連絡協議会	O7-5, 8page,	令和 7 年 10 月
35	硬化過程にある1成分形ポリウレタン系シーリング材の硬化特性と強度推定法の提案	◎塚越雅幸、七字栄樹、 <u>宮内博之</u>	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学会	第 91 巻、第 839 号、 pp.23-32	令和 8 年 1 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
36	1 成分形変成シリコン系シーリング材に塗布された水性塗装材に生じる初期不具合の発生条件の検証	◎塚越 雅幸, 菊池悠介, <u>宮内博之</u>	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学会	第 91 巻, 第 839 号, pp.33-42	令和 8 年 1 月
37	省 CO2 に資するコンクリート系新材料の材料試験方法に関する調査	◎土屋直子, 猪瀬亮, 玉岡優児, <u>中田清史</u>	コンクリート工学 年次論文集	日本コンクリート工学会	Vol.47・ No.1・ pp.762- 7671	令和 7 年 7 月
38	10 年曝露試験結果に基づく高炉セメントコンクリートの中性化評価	◎左近柊彌, <u>中田清史</u> , 兼松学, 金準鎬	コンクリート工学 年次論文集	日本コンクリート工学会	Vol.47・ No.1・ pp.1314- 1319	令和 7 年 7 月
39	内在塩分を有する旧那覇市民会館の損傷調査および塩分を含むコンクリートの水分吸湿・浸透に関する実験	◎石綿凜, 今本啓一, 崎原康平, <u>中田清史</u>	コンクリート工学 年次論文集	日本コンクリート工学会	Vol.47・ No.2・ pp.823-838	令和 7 年 7 月
40	再生骨材コンクリートを用いたモデル建物におけるコンクリート内部の湿度変動評価	◎ <u>中田清史</u> , 松沢晃一, 田沼毅彦, 三島直生, 有木克良, <u>鹿毛忠継</u>	日本建築学会 技術報告集	日本建築学会	32 巻・80 号・p.62-67	令和 8 年 2 月
41	PARAMETER IDENTIFICATION FOR FULL-SCALE SHAKING TABLE TEST OF 5-STORY WOODEN STRUCTURE	◎ <u>Tokikatsu Namba</u> , Takafumi Nakagawa, Hiroshi Isoda, Yuji Kado, Masahiro Inayama, Yujiro Miyata, Akira Tamura	14th World Conference on Timber Engineering 2025 (WCTE 2025)	World Conference on Timber Engineering 2025	pp.5297-5302	令和 7 年 6 月
42	木造建築における人工知能活用の現状と課題	◎難波宗功	AI・データサイエンス論文集	日本土木学会	pp.624-625	令和 7 年 11 月
43	Fundamental Validation of an AI-Based Impact Analysis Framework for Structural Elements in Wooden Structures	◎Tokikatsu Namba	Applied Sciences	MDPI	16(2),915	令和 8 年 1 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
44	建築・都市のデジタル化推進政策の国際比較研究－日本・カナダ・シンガポールの事例－	◎ <u>武藤正樹</u> 、 <u>阪田知彦</u> 、 <u>田村篤</u> 、 <u>高橋暁</u>	第40回建築生産シンポジウム論文集	日本建築学会	pp.189-196	令和7年7月
45	近年のドイツにおけるオフサイトコンストラクションを用いた建築生産	◎ <u>権藤智之</u> 、 <u>渡邊史郎</u> 、 <u>田村篤</u>	第40回建築生産シンポジウム論文集	日本建築学会	pp.31-36	令和7年7月
46	戦後日本におけるコンクリートブロック製造業の生成とパブリックハウジング(その2):群馬県営特殊耐火アパートと久米権九郎	◎ <u>橋田竜兵</u> 、 <u>森田芳朗</u> 、 <u>熊谷亮平</u> 、 <u>渡邊史郎</u> 、 <u>菊地成朋</u> 、 <u>日比野英俊</u>	日本建築学会計画系論文集, 2025年12月第90巻, 第838号	日本建築学会	90巻, 838号	令和7年12月
47	The Flexibility of Detached Wooden Houses by Local Builders in Japan	◎Toru Eguchi, Rise Tanaka, Hideaki Sumikura and <u>Shiro Watanabe</u>	Proceedings of the 23rd CIB World Building Congress Vol.1 Article 266	CIB	p.1-8	令和7年5月
48	下関第一ビル(1949)の建設経緯と空間構成	◎ <u>森重 颯大</u> 、 <u>橋田 竜兵</u> 、 <u>森田 芳朗</u> 、 <u>熊谷 亮平</u> 、 <u>渡邊 史郎</u> 、 <u>菊地 成朋</u>	日本建築学会計画系論文集, 2026年2月第91巻, 第840号	日本建築学会	91巻, 840号	令和8年2月
49	旧三井造船株式会社設計によるRC造公営住宅(1952)の建設経緯とその空間構成	◎ <u>橋田竜兵</u> 、 <u>森田芳朗</u> 、 <u>熊谷亮平</u> 、 <u>渡邊史郎</u> 、 <u>菊地成朋</u>	日本建築学会計画系論文集, 2026年3月第91巻, 第841号	日本建築学会	91巻, 841号	令和8年3月
50	Damage Behavior of Light Gauge Steel Partition Wall under In-plane and Out-of-plane External Forces	◎ <u>Yusuke Oki</u> , Shoichi Kishiki and Tadashi Ishihara	Sixth International Workshop on the Seismic Performance of Non-Structural Elements (SPONSE 2026)	SPONSE	Paper No.26057	令和8年3月
51	In-Plane Loading Experiments on Seismic Damage and Functional Retention Performance of LGS Partition Walls with Opening	◎Zeyu SUN, Miku KUROSAWA, Shoichi KISHIKI, <u>Yusuke OKI</u> , Shinichi HONDA, and Takayuki SATOU	Sixth International Workshop on the Seismic Performance of Non-Structural Elements (SPONSE 2026)	SPONSE	Paper No.26059	令和8年3月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
52	Shaking Table Test of Seismic-Resistant Ceiling Systems with Asymmetric Mass or Stiffness Distribution	◎Haruki Yamaguchi, Tadashi Ishihara, and <u>Yusuke Oki</u>	Sixth International Workshop on the Seismic Performance of Non-Structural Elements (SPONSE 2026)	SPONSE	Paper No.26063	令和 8 年 3 月
53	公共建築工事における多様な発注・契約方式の活用状況に関するアンケート調査結果の分析(5 県分)	◎ <u>田村 篤</u>	第 40 回建築生産シンポジウム 論文集	日本建築学会	pp.149-156	令和 7 年 7 月
54	International Comparative study on Policies for Promoting Architectural and Urban Digitalization; Cases from Canada, Singapore, and Japan	◎ <u>田村 篤</u> , 武藤正樹, 阪田知彦, 高橋 暁	The 11th International Conference on Construction Engineering and Project Management (ICCEPM 2025)	International conference on construction engineering and project management	pp.415-422	令和 7 年 11 月
55	Conceptualizing "Appropriate Construction Volume": A Theoretical Framework for a Sustainable Construction Industry	◎西野佐弥香, <u>田村 篤</u> , 早川小百合	The 11th International Conference on Construction Engineering and Project Management (ICCEPM 2025)	International conference on construction engineering and project management	pp.637-644	令和 7 年 11 月
56	熊本地震の被災市町村における災害公営住宅入居意向調査の実施状況	◎ <u>米野史健</u>	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	91 巻、841 号、634-645 頁	令和 8 年 3 月
57	災害リスクの曝露人口等推計における非可住地の影響の検証	◎ <u>中野卓</u> 、 <u>竹谷修一</u>	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	90 巻、832 号、1240-1247 頁	令和 7 年 6 月
58	公的統計マイクロデータを活用した立地別の戸建空き家戸数推計	◎ <u>中野卓</u> 、田村将太、田中貴宏	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	90 巻、838 号、2740-2748 頁	令和 7 年 12 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
59	戦前地方中小都市における商業地域の指定実態とその受容 - 当局の指定方針と都市計画地方委員会での議論の展開に注目して -	◎宮下貴裕、 <u>中野卓</u> 、	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	90 巻、837 号、2398-2407 頁	令和 7 年 12 月
60	世帯特性別の家計構造と住居費負担の実態に関する研究	◎ <u>今野彬徳</u> 、内海康也	日本建築学会 住宅系研究報告会論文集 20	日本建築学会	pp247-256	令和 7 年 12 月
61	Estimation of high-resolution tsunami inundation depth using deep learning models: Case study of Pangandaran, Indonesia	◎Sesar P.D. Sriyanto, Bruno Adriano, <u>Yushiro Fujii</u> , Shunichi Koshimura	Ocean Engineering	Elsevier	Volume 330, https://doi.org/10.1016/j.oceaneng.2025.121019	令和 7 年 6 月
62	均一せん断棒で模擬された多層建築物の浮き上がりを伴う地震応答に関する区分線形モード解析法	◎石原直、柏尚稔、 <u>小豆畑達哉</u> 、緑川光正	構造工学論文集	日本建築学会	Vol.71B, pp.113-119	令和 7 年 4 月
63	Modeling the San-in shear zone in southwest Japan: development of the immature shear zone along the volcanic front.	◎ <u>Bunichiro Shibazaki</u> , Takuya Nishimura & Takumi Matsumoto	Earth, Planets and Space	Springer Nature	Vol. 77, Article Number 182	令和 7 年 11 月
64	Role of Accretionary Wedge in the Dynamic Rupture of Tsunami Earthquakes	◎Kenichi Tsuda, <u>Bunichiro Shibazaki</u> , Jean-Paul Ampuero	Geophysical Research Letters	American Geophysical Union	Vol 52, e2025GL117571.	令和 7 年 10 月
65	Seismoacoustic monitoring of eastern mediterranean earthquakes toward a tsunami early warning system for Egypt	◎Hany S. Elbehiri, <u>Tatsuhiko Hara</u> , Islam Hamama, Yasuhiro Nishikawa, and Masayuki Yamamoto	Scientific Reports	Nature	15(1), 37158	令和 7 年 10 月
66	基礎有効入力動の低減効果に寄与する基礎と地盤のパラメータに関する検討	◎山口潤、 <u>中川博人</u> 、劉虹、永野正行	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学会	第 90 巻, 第 833 号, pp. 790-801	令和 7 年 7 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
67	Study of the earthquakes source parameters, site response, and path attenuation using P and S-waves spectral inversion, Aswan region, south Egypt	◎Hamada Saadalla, Saleh Qaysi, <u>Takumi Hayashida</u> and Mona Hamada	Open Geosciences	De Gruyter	vol. 17, no. 1, pp. 20250795	令和7年5月
68	臨時地震観測および常時微動計測から推定される福島県いわき市平地区の地盤震動特性	◎林田拓己, 中川博人, <u>横井俊明</u> , <u>鹿嶋俊英</u> , <u>小山信</u>	日本地震工学会論文集	日本地震工学会	25巻9号 p. 9_92-9_105	令和7年7月
69	Shallow seismic velocity structure beneath San Miguel Volcano, El Salvador, estimated using seismic ambient noise (0.2-3.0 Hz)	◎Kevyn Enrique Pineda and <u>Takumi Hayashida</u>	Earth, Planets and Space	Springer Nature	Vol. 77, Article Number 154	令和7年10月
70	Crustal velocity structure for Northern Egypt using ambient noise tomography	◎Hany A.A. Adam, <u>Takumi Hayashida</u> , M. Sami Soliman, and Mahmoud Elhadidy	Scientific Reports	Nature	15(1), 42293	令和7年11月
71	高圧縮変動軸力を受ける鉄筋コンクリート造耐力壁の力学挙動に関する研究	◎寺内理紀、山田諒、谷昌典、 <u>渡邊秀和</u>	日本コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学会	Vol47, No.2, 541-546	令和7年7月
72	RC造ピロティ架構試験体における部材の損傷評価に関する実験研究	◎野村愛、向井智久、 <u>渡邊秀和</u> 、廣澤実優	日本コンクリート工学年次論文集	日本コンクリート工学会	Vol47, No.2, 913-918	令和7年7月
73	Estimation of Vertical Amplification Correction Function (VACF) in Greece Based on the Generalized Inversion Technique of Strong Motion and Diffuse Field Concept on Earthquake	◎Eirini Chatzianagnostou, Nikolaos Theodoulidis, Ioannis Grendas, <u>Eri Ito</u> , Hiroshi Kawase	Bulletin of the Seismological Society of America	Seismological Society of America	Volume 115, Number 4, pp.1779-1800.	令和7年5月

1 4 - 2 その他学会発表論文等

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
1	杭の支持層に関する段階的地盤調査 その1 調査概要と標準貫入試験	◎渡邊徹, 大塚修平, 箕浦慎也, 榊原淳一, 久世直哉, 木谷好伸, <u>井上波彦</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	(一社)日本 建築学会	構造 I, No.20170, pp.339-340	令和 7 年 7 月
2	杭の支持層に関する段階的地盤調査 その2 三次元微動アレイ探査	◎大貫隆輔, 箕浦慎也, 渡邊徹, 久世直哉, 木谷好伸, <u>井上波彦</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	(一社)日本 建築学会	構造 I, No.20171, pp.341-342	令和 7 年 7 月
3	杭の支持層に関する段階的地盤調査 その3 音響トモグラフィ地盤探査法	◎榊原淳一, 田子彰大, 渡邊徹, 久世直哉, 木谷好伸, <u>井上波彦</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	(一社)日本 建築学会	構造 I, No.20172, pp.343-344	令和 7 年 7 月
4	杭の支持層に関する段階的地盤調査 その4 段階的調査フローの提案	◎箕浦慎也, 渡邊徹, 大塚修平, 榊原淳一, 大貫隆輔, 久世直哉, 木谷好伸, <u>井上波彦</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	(一社)日本 建築学会	構造 I, No.20173, pp.345-346	令和 7 年 7 月
5	遠心振動台実験に基づく表層の厚さの違いが液状化による構造物被害に与える影響	◎鈴木比呂子, <u>新井洋</u> , 宮山愛子	第 60 回地盤工 学研究発表会 講演集	地盤工学会	22-11-3-03	令和 7 年 7 月
6	液状化対策工法の効果を検証する現場実験の試み(その 2)	◎ <u>新井洋</u> , 久世直哉, 田屋裕司, 浅香美治, 柏尚稔, 余川弘至, 八嶋厚, 村田芳信, 大野康年, 吉原孝保	第 60 回地盤工 学研究発表会 講演集	地盤工学会	22-11-3-04	令和 7 年 7 月
7	杭の破壊が建物の応答と傾斜に及ぼす影響 - 2 スパン基礎と 1 スパン基礎の違い -	◎岡崎柊治, 田村修次, 柏尚稔, 林和宏, <u>新井洋</u>	第 60 回地盤工 学研究発表会 講演集	地盤工学会	24-4-4-06	令和 7 年 7 月
8	2024 年能登半島地震の杭基礎被害	◎下村修一, 林和宏, 柏尚稔, 酒匂教明, <u>新井洋</u> , 田村修次	日本建築学会 大会構造部門 (基礎構造)パ ネルディスカッ ション資料	日本建築学 会	pp. 14-23	令和 7 年 9 月
9	杭の破壊による軸力保持能力の低下を考慮した遠心振動実験(その 4)~(その 5)	◎北村俊樹, 岡崎柊治, 田村修次, 柏尚稔, 林和宏, <u>新井洋</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 I, pp. 477-480	令和 7 年 9 月
10	杭の破壊による軸力保持能力の低下を考慮した遠心振動実験(その 6)	◎米本優太, 柏尚稔, 田村修次, 林和宏, <u>新井洋</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 I, pp. 481-482	令和 7 年 9 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
11	杭の破壊による軸力保持能力の低下を考慮した遠心振動実験(その7)～(その8)	◎劉瑩琦, 上村風詩, 石橋俊典, 林和宏, 田村修次, 岡崎柊治, 柏尚稔, <u>新井洋</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 I, pp. 483-486	令和 7 年 9 月
12	杭基礎への地震外力に対する地盤と建物の動的相互作用効果の影響評価	◎河内勇樹, 柏尚稔, <u>新井洋</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 I, pp. 529-530	令和 7 年 9 月
13	遠心振動台実験による液状化地盤における直接基礎構造物の沈下と傾斜	◎ <u>新井洋</u> , 鈴木比呂子	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 I, pp. 547-548	令和 7 年 9 月
14	RC 造建築物等の長寿命化に資する溶融亜鉛めっき鉄筋の付着性能および部材の構造性能に関する実験的研究 その6	◎ <u>中村聡宏</u> , 向井智久, チェホンボク, 山口慧, 遠藤広也, 梶井雄大, 衣笠秀行, 谷昌典, 西村康志郎, 兼松学, 野口貴文	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造Ⅳ, pp.53-54	令和 7 年 9 月
15	RC 造建築物等の長寿命化に資する溶融亜鉛めっき鉄筋の付着性能および部材の構造性能に関する実験的研究 その7	◎遠藤広也, 梶井雄大, <u>中村聡宏</u> , 山口慧, 向井智久, チェホンボク, 谷昌典, 西村康志郎, 衣笠秀行, 兼松学, 野口貴文	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造Ⅳ, pp.55-56	令和 7 年 9 月
16	RC 造建築物等の長寿命化に資する溶融亜鉛めっき鉄筋の付着性能および部材の構造性能に関する実験的研究 その8	◎梶井雄大, 遠藤広也, <u>中村聡宏</u> , 山口慧, 向井智久, チェホンボク, 谷昌典, 西村康志郎, 衣笠秀行, 兼松学, 野口貴文	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造Ⅳ, pp.57-58	令和 7 年 9 月
17	環境配慮型コンクリートを用いた RC 梁部材の構造性能に関する実験的研究 その1	◎チェホンボク, 山口慧, 向井智久, 小原拓, 土屋直子, <u>中村聡宏</u> , 山本佳城, 阿武稔也	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造Ⅳ, pp.13-14	令和 7 年 9 月
18	環境配慮型コンクリートを用いた RC 梁部材の構造性能に関する実験的研究 その2	◎山本佳城, 阿武稔也, 向井智久, 小原拓, 土屋直子, <u>中村聡宏</u> , 山口慧, チェホンボク	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造Ⅳ, pp.15-16	令和 7 年 9 月
19	環境配慮型コンクリートを用いた RC 梁部材の構造性能に関する実験的研究 その3	◎山口慧, チェホンボク, 向井智久, 小原拓, 土屋直子, <u>中村聡宏</u> , 山本佳城, 阿武稔也	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造Ⅳ, pp.17-18	令和 7 年 9 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
20	変動軸力が生じる RC 造耐力壁のせん断剛性・せん断耐力評価に関する研究 その 13 高圧縮軸力および引張軸力を受ける耐力壁試験体の有限要素解析	◎寺内 理紀、山田 諒、谷 昌典、壁谷澤 寿一、中村 聡宏、向井 智久、 <u>渡邊 秀和</u> 、 <u>坂下 雅信</u> 、小原 拓	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 IV, pp.543-544	令和 7 年 9 月
21	変動軸力が生じる RC 耐力壁のせん断剛性・せん断耐力評価に関する研究 その 14: 耐力壁を有する連層架構試験体の実験結果	◎森萌美、江見陽希、壁谷澤 寿一、壁谷澤 寿海、 <u>中村 聡宏</u> 、向井 智久、 <u>渡邊 秀和</u> 、 <u>坂下 雅信</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 IV, pp.545-546	令和 7 年 9 月
22	変動軸力が生じる RC 造耐力壁のせん断剛性・せん断耐力評価に関する研究 (その 15. 耐力壁を有する連層架構試験体の軸せん断モデルを用いた解析結果)	◎江見陽希、壁谷澤 寿一、壁谷澤 寿海、森萌美、 <u>中村 聡宏</u> 、 <u>渡邊 秀和</u> 、 <u>坂下 雅信</u> 、向井 智久	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 IV, pp.547-548	令和 7 年 9 月
23	溶融亜鉛めっき鉄筋の重ね継手の性能確認実験	◎ <u>中村聡宏</u> 、向井智久、崔烘福、谷昌典、西村康志郎、衣笠秀行	日本地震工学 会第 19 回年次 大会梗概集	日本地震工 学会	No. 20250117	令和 7 年 12 月
24	振動計測による構造ヘルスモニタリング技術のための加速度センサ試験手法の検討	◎下田智文、野里英明、向井智久、 <u>坂下 雅信</u> 、 <u>中村聡宏</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 II, pp.187-188	令和 7 年 9 月
25	コンクリートに節を設けた接着系あと施工アンカー試験体の付着性能	◎高野慶貴、西脇洸瑠、向井智久、菖蒲敬久、チェ ホンボク、 <u>坂下雅信</u> 、 <u>中村聡宏</u> 、衣笠秀行	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 IV, pp.111-112	令和 7 年 9 月
26	節間隔及び埋込み長さが接着系あと施工アンカーの付着性能に及ぼす影響	◎西脇洸瑠、高野慶貴、向井智久、チェ ホンボク、 <u>坂下雅信</u> 、 <u>中村聡宏</u> 、衣笠秀行	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 IV, pp.113-114	令和 7 年 9 月
27	点群データを用いた被災建物の損傷評価手法の普及に資する検討	◎根本 直行、向井智久、 <u>坂下 雅信</u> 、 <u>渡邊 秀和</u> 、村山 盛行、丹羽 貴大	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	情報システム技術, pp.7-8	令和 7 年 9 月
28	RC 造共同住宅を対象とした地震後継続使用性を確保するための評価システムの開発 その 7 応答スペクトル法による制震ダンパー付き RC 架構の応答評価と時刻歴応答解析	◎迫田 丈志、松本和行、高橋 愛、向井 智久、 <u>坂下 雅信</u> 、 <u>渡邊 秀和</u> 、小原 拓、楠 浩一	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 IV, pp.649-650	令和 7 年 9 月
29	建物観測記録を用いた面的被害推計システムの構築 その 2 建物観測周辺の計測震度分布の補正方法の検討	◎長谷川幹、日下彰宏、 <u>坂下雅信</u> 、向井智久	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 II, pp.125-126	令和 7 年 9 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
30	CLT-RC 複合床の固定端支持条件での長期性能に関する研究 その5 載荷後 707 日までの経過と片持ち条件における初期挙動	◎畑地健太郎, 森拓郎, 荒木康弘, <u>坂下雅信</u> , <u>中島昌一</u> , 五十田博	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ, pp.151-152	令和 7 年 9 月
31	CLT とコンクリート及び鋼材間の摩擦係数に関する実験的研究 その1 実験計画	◎中野雄太, 黄亮, AHMED Murshalin, 尹ロク現, 真田靖士, 迫田丈志, <u>坂下雅信</u> , 鈴木裕美, 五十田博, 勅使川原正臣	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ, pp.215-216	令和 7 年 9 月
32	CLT とコンクリート及び鋼材間の摩擦係数に関する実験的研究 その2 実験結果と分析	◎黄亮, 中野雄太, AHMED Murshalin, 尹ロク現, 真田靖士, 迫田丈志, <u>坂下雅信</u> , 鈴木裕美, 五十田博, 勅使川原正臣	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ, pp.217-218	令和 7 年 9 月
33	2023 年実施の調査による端島の建物の劣化による構造性能低減に関する研究 その2: 目視調査による劣化度の評価	◎ <u>坂下雅信</u> , 向井智久, 野口貴文, 兼松学, 岸本一蔵, 今本啓一, 宮川宏, 親本俊憲, 辻埜真人, 今井和正, 松下哲郎	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	構造Ⅳ, pp.77-78	令和 7 年 9 月
34	RC 造純ラーメン架構の各階の荷重変形関係を用いた簡易被災判定手法に関する研究 その1 簡易被災判定手法の提案	◎西山翔太, 橋本旭弘, 向井智久, <u>坂下雅信</u> , 衣笠秀行	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	構造Ⅳ, pp.625-626	令和 7 年 9 月
35	RC 造純ラーメン架構の各階の荷重変形関係を用いた簡易被災判定手法に関する研究 その2 簡易被災判定手法を用いた検証	◎橋本旭弘, 西山翔太, 向井智久, <u>坂下雅信</u> , 衣笠秀行	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	構造Ⅳ, pp.627-628	令和 7 年 9 月
36	RC 造共同住宅を対象とした地震後継続使用性を確保するための評価システムの開発 その8 非線形増分解析を用いて得られる制震ダンパー付き架構の応答時被災度の算定	◎水上凌汰, 向井智久, 迫田丈志, <u>坂下雅信</u> , 楠浩一	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	構造Ⅳ, pp.651-652	令和 7 年 9 月
37	RC 造共同住宅を対象とした地震後継続使用性を確保するための評価システムの開発 その9 損傷制御型壁部材の実験概要	◎小原拓, 望月勇杜, 廣澤実優, 野村愛, 須貝真由香, 向井智久, <u>坂下雅信</u> , 迫田丈志, 衣笠秀行, 楠浩一	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	構造Ⅳ, pp.653-654	令和 7 年 9 月
38	RC 造共同住宅を対象とした地震後継続使用性を確保するための評価システムの開発 その10: RC 壁・PC 壁・UFC 壁の実験結果	◎廣澤実優, 望月勇杜, 須貝真由香, 野村愛, 小原拓, 向井智久, <u>坂下雅信</u> , 迫田丈志, 楠浩一, 衣笠秀行	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	構造Ⅳ, pp.655-656	令和 7 年 9 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
39	RC 造共同住宅を対象とした地震後継続使用性を確保するための評価システムの開発 その 11: 間柱型ダンパー実験結果	◎望月勇杜, 廣澤実優, 小原拓, 向井智久, 坂下雅信, 迫田丈志, 楠浩一, 衣笠秀行	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造Ⅳ, pp.657-658	令和 7 年 9 月
40	梁部材を対象とした損傷制御性の評価手法に関する研究 その 3: 修復した梁との損傷性状比較	◎須貝真由香, 向井智久, 坂下雅信, 水上凌汰, 望月勇杜, 廣澤実優, 野村愛, 衣笠秀行	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造Ⅳ, pp.631-632	令和 7 年 9 月
41	鉄筋コンクリート造架構に CLT 壁板を用いた構造の振動台実験	◎齊藤晴佳、富田愛、五十田博、 <u>坂下雅信</u> 、真田靖士、尹ロク現、趙培智、杉谷聡介、田尻清太郎、迫田丈志、鈴木裕美、勅使川原正臣	日本木材学会 大会	日本木材学 会	H16-04- 1600	令和 8 年 3 月
42	CLT-RC 複合床の固定端支持条件での長期性能に関する研究 その 6 載荷後 796 日までの経過とひび割れによる曲げ剛性低下の定量的評価	◎畑地健太郎, 森拓郎, 荒木康弘, <u>坂下雅信</u> , <u>中島昌一</u> , 五十田博	日本建築学会 中国支部研究 発表会	日本建築学 会	No.240	令和 8 年 3 月
43	地上レーザスキャナを用いた鉄筋コンクリート部材の浮き剥落面積の評価に関する基礎的検討	◎須貝真由香, 望月勇杜, 向井智久, <u>坂下雅信</u> , <u>渡邊秀和</u> , 衣笠秀行	日本地震工学 会年次大会梗 概集	日本地震工 学会	20250110	令和 7 年 11 月
44	ヒンジロケーションアンボンド PC 梁の損傷性状および部材のモデル化に関する検討	水上凌汰, 向井智久, 坂下雅信	日本地震工学 会年次大会梗 概集	日本地震工 学会	20250048	令和 7 年 11 月
45	飛来物衝突による板ガラスの破壊モードおよび飛散挙動に関する研究	松尾 勇汰, 奥田 泰雄, 高舘 祐貴, 喜々津 仁密	日本風工学会 年次研究発表 会梗概集	日本風工学 会	pp. 103-104	令和 7 年 6 月
46	実大実験による J 形屋根瓦の裏面圧の性状	高舘 祐貴, 奥田 泰雄, 喜々津 仁密	日本風工学会 年次研究発表 会梗概集	日本風工学 会	pp. 213 - 214	令和 7 年 6 月
47	格子ボルツマン法による風圧力の予測精度検証 その 1 辺長比 D/B の異なる二次元角柱の LBM	柴田良一, 溝口晶弘, 伊集院浩一, 田中英之, 今野大輔, 土屋直也, 高舘祐貴	日本建築学会 学術講演梗概 集(構造Ⅰ)	日本建築学 会	pp. 75 - 76	令和 7 年 9 月
48	格子ボルツマン法による風圧力の予測精度検証 その 2 二次元角柱周りの風圧分布の比較検討	今野大輔, 柴田良一, 高舘祐貴, 伊集院浩一, 溝口晶弘, 土屋直也, 田中英之	日本建築学会 学術講演梗概 集(構造Ⅰ)	日本建築学 会	pp. 77 - 78	令和 7 年 9 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
49	格子ボルツマン法による風圧力の予測精度検証 その3 単体角柱に作用する風荷重の評価と格子解像度の影響	高館祐貴, 田中英之, 伊集院浩一, 溝口晶弘, 柴田良一, 今野大輔, 土屋直也	日本建築学会 学術講演梗概集(構造Ⅰ)	日本建築学会	pp. 79 - 80	令和7年 9月
50	格子ボルツマン法による風圧力の予測精度検証 その4 市街地内の角柱建物に作用する風荷重の評価と格子解像度の影響	溝口晶弘, 柴田良一, 高館祐貴, 伊集院浩一, 田中英之, 土屋直也, 今野大輔	日本建築学会 学術講演梗概集(構造Ⅰ)	日本建築学会	pp. 81 - 82	令和7年 9月
51	格子ボルツマン法による風圧力の予測精度検証 その5 気流条件と建物形状による影響	田中英之, 柴田良一, 高館祐貴, 伊集院浩一, 溝口晶弘, 土屋直也, 今野大輔	日本建築学会 学術講演梗概集(構造Ⅰ)	日本建築学会	pp. 83 - 84	令和7年 9月
52	開口部を有する建築物に作用する抗力と津波入射角の関係 その1 水理実験	高橋伽羅, 小幡昭彦, 高館祐貴, 寺本尚史, 丁威	日本建築学会 学術講演梗概集(構造Ⅰ)	日本建築学会	pp. 145 - 146	令和7年 9月
53	開口部を有する建築物に作用する抗力と津波入射角の関係 その2 数値流体解析	小幡昭彦, 高橋伽羅, 高館祐貴, 寺本尚史, 丁威	日本建築学会 学術講演梗概集(構造Ⅰ)	日本建築学会	pp. 147 - 148	令和7年 9月
54	竜巻状気流下での風圧実験結果を用いた木造建築物の倒壊解析	喜々津仁密, 中川貴文, 高館祐貴	日本建築学会 学術講演梗概集(構造Ⅲ)	日本建築学会	pp. 491 - 492	令和7年 9月
55	格子ボルツマン法による外装ルーバーから発生する風切り音の解析	土屋直也, 田中英之, 今野大輔, 伊集院浩一, 溝口晶弘, 高館祐貴, 柴田良一	日本建築学会 学術講演梗概集(環境工学)	日本建築学会	pp. 491 - 492	令和7年 9月
56	河川氾濫時の市街地内水流分布と建物に作用する水圧分布に関するLES解析 その1 市街地のグロス建蔽率の影響	藤田祐也, 石田泰之, 持田灯, 高館祐貴	日本建築学会 学術講演梗概集(耐複合災害)	日本建築学会	pp. 5-8	令和7年 9月
57	ダムブレイク実験におけるラフネスブロックの効果に関する検討	小幡 昭彦, 寺本 尚史, 高館 祐貴, 丁 威	日本建築学会 東北支部研究報告集(構造系)	日本建築学会東北支部	pp. 193 - 196	令和7年 6月
58	津波入射角が開口を有する建築構造物に作用する抗力に及ぼす影響	高橋 伽羅, 小幡 昭彦, 寺本 尚史, 高館 祐貴, 丁 威	日本建築学会 東北支部研究報告集(構造系)	日本建築学会東北支部	pp. 197 - 200	令和7年 6月
59	Estimation and Validation of Peak Response Acceleration of a High-Rise Building Based on Spectral Modal Analysis Using WRF-derived Wind Fields	Yuki Takadate, Tetsuya Takemi, Yasuo Okuda	Proceedings of the Seventh U.S.-Japan Workshop on Wind Engineering	U.S. Japan Workshop on Wind Engineering	pp. 101 - 106	令和7年 8月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
60	A Study on Numerical Analysis of Timber Building Model under the Effect of Tornado-like Wind	Hitomitsu Kikitsu, Takafumi Nakagawa, Yuki Takadate	Proceedings of the Seventh U.S.-Japan Workshop on Wind Engineering	U.S. Japan Workshop on Wind Engineering	pp. 37 - 42	令和 7 年 8 月
61	細長い平面形状を有する建物の地震観測(その6 3.11 地震の影響に関する解析的検討)	◎保井美敏,飯場正紀,小山信,成田修英,山本健史	日本建築学会大会学術講演梗概集	(一社)日本建築学会	構造Ⅱ pp.13-14	令和 7 年 9 月
62	地震後の被害修復と継続使用に着目した性能設計法の提案 レジリエンス評価に基づく鋼構造建築物の耐震設計法および地震後の継続使用・復旧に関する研究 その13	◎常木康弘、木村征也、小野潤一郎、吉田和彦、貞許美和、五十嵐規矩夫、伊山潤、多田元英、向出静司、 <u>長谷川隆</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.1025-1026	令和 7 年 9 月
63	地震時および地震後の応答計測を活用した継続使用判定と修復法選定のための損傷評価手法 レジリエンス評価に基づく鋼構造建築物の耐震設計法および地震後の継続使用・復旧に関する研究 その15	◎小野潤一郎、木村征也、伊山潤、常木康弘、吉田和彦、貞許美和、 <u>長谷川隆</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.1029-1030	令和 7 年 9 月
64	地震観測による鉄骨引張ブレース構造体育館の地震後耐震安全性評価	◎ <u>長谷川隆</u> 、森田高市、 <u>中川博人</u> 、 <u>坂下雅信</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅱ、 pp.233-234	令和 7 年 9 月
65	住宅性能表示制度における光・視環境評価の等級表示手法の開発 その3 相隣環境が採光評価に与える影響	◎山口秀樹、 <u>三木保弘</u> 、大井尚行、宗方淳、吉澤望、加藤未佳、若林直子	日本建築学会大会講演梗概集	(一社)日本建築学会	環境工学Ⅰ、pp463-464	令和 7 年 9 月
66	AN INTEGRATED ASSESSMENT METHOD FOR VIEWS, DAYLIGHTING, AND GLARE IN OFFICE BUILDINGS WITH WINDOWS	◎Kashiwaguma, R., Budoh, Y., Ito, D., Yamaguchi, H., Kato, M., <u>Miki, Y.</u> , Munakata, J., Yoshizawa, N.	Proceedings of CIE Conference 2025	CIE (Commission Internationale de l'Eclairage)	—	令和 7 年 7 月
67	A SIMPLIFIED METHOD FOR CALCULATING DAYLIGHT ILLUMINANCE CONSIDERING EXTERNAL SHADING AND INTERIOR BLINDS	◎Saito,M., Kabaki,T., Yamaguchi,H., <u>Miki,Y.</u> , Yoshizawa,N.	Proceedings of CIE Conference 2025	CIE (Commission Internationale de l'Eclairage)	—	令和 7 年 7 月
68	不均一な放射環境における MRT の測定に関する検討	◎平上智士、若林大聖、河村知香、島崎康弘、田島昌樹、浅田秀男、 <u>佐野智美</u> 、 <u>桑沢保夫</u> 、 <u>三木保弘</u>	空気調和・衛生工学会中部支部学術研究発表会論文集	空気調和・衛生工学会	—	令和 8 年 3 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
69	Experimental study on the indication method of heavy-weight floor impact sound insulation performance of CLT floors in Japan	◎ <u>Atsuo Hiramitsu</u> , Susumu Hirakawa, Masakazu Ishizuka	Proceedings of Inter-Noise 2025	I-INCE (International Institute of Noise Control Engineering)	—	令和7年 8月
70	CLT床における相当スラブ厚(重量床衝撃音)の評価方法基準策定に向けた取り組み	◎ <u>平光厚雄</u> , 平川侑, 石塚正和	日本建築学会 大会講演梗概集	(一社)日本 建築学会	環境工学 I、pp.219- 220	令和7年 9月
71	5か国を対象とした居住空間の遮音性能等に対する満足度調査結果	◎平川侑, <u>平光厚雄</u> , 山口秀樹, 宮田征門	日本建築学会 大会講演梗概集	(一社)日本 建築学会	環境工学 I、pp.293- 294	令和7年 9月
72	建築物の騒音問題は何故減らないのか? 一音の大きさと音環境の不満足度に関する一考察	◎ <u>平光厚雄</u> , 佐藤洋, 平川侑	第154回(2025 秋季)研究発表 会講演論文集	(一社)日本 音響学会	pp.777-778	令和7年 9月
73	製造者が異なるゴムボール衝撃源の衝撃力特性に関する実験的検討	◎平川侑, <u>平光厚雄</u>	第154回(2025 秋季)研究発表 会講演論文集	(一社)日本 音響学会	pp.783-784	令和7年 9月
74	Floor impact sound insulation performance and acoustic countermeasures of timber elementary schools in Japan	◎ <u>Atsuo Hiramitsu</u>	The Journal of the Acoustical Society of America	the Acoustical Society of America	Vol. 158, No. 4, Pt. 2, A212	令和7年 11月
75	窓の付属部材の断熱・日射遮へい効果の評価方法に関する検討 その3)	◎田坂太一, <u>三浦尚志</u> , <u>児島輝樹</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	(一社)日本 建築学会	pp.947-948	令和7年 9月
76	窓の付属部材の断熱・日射遮へい効果の評価方法に関する検討 その4)	◎ <u>三浦尚志</u> , 田坂太一, <u>児島輝樹</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	(一社)日本 建築学会	pp.949-950	令和7年 9月
77	住宅における全熱交換器の省エネ効果検討ーその1 背景と冷房負荷計算ー	◎宮島賢一, 水谷傑, 中村美紀子, 澤地 孝 男, <u>羽原宏美</u> , 二宮 誠英	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	(一社)日本 建築学会	pp.981-982	令和7年 9月
78	宅における全熱交換器の省エネ効果検討ーその2 冷房時の一次エネルギー消費量試算ー	◎水谷傑, 宮島賢一, 中村美紀子, 澤地 孝 男, <u>羽原宏美</u> , 二宮 誠英	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	(一社)日本 建築学会	pp.983-984	令和7年 9月
79	機械学習を用いた家族類型による年間一次エネルギー消費量の差異発生の要因分析	◎ <u>羽原宏美</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	(一社)日本 建築学会	pp.2483- 2484	令和7年 9月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
80	高齢者の歩行行動と熱中症救急搬送リスクの関係-東京 23 区の町丁目別の分析-	◎熊倉永子, <u>足永靖信</u>	日本ヒートアイランド学会 第 20 回全国大会梗概集	日本ヒートアイランド学会	-	令和 7 年 9 月
81	人流データを用いた東京 23 区の住宅と道路における熱中症救急搬送リスクの検討	◎熊倉永子, <u>足永靖信</u>	日本建築学会 大会学術講演梗概集	(一社) 日本建築学会	2025 年度・1947-1948	令和 7 年 9 月
82	築古共同住宅の室内環境及びエネルギー性能向上に関する研究 その 3: 現状の夏期室内温熱環境実測結果の概要	◎浅田 秀男, 若林 大聖, 河村 知香, 平上 智士, 島崎 康弘, 田島 昌樹, <u>佐野 智美</u> , <u>羽原 宏美</u> , <u>桑沢 保夫</u>	建築学会大会梗概集	日本建築学会	令和 7 年度 建築学会大会梗概集, 環境工学 (40533), pp.1093-1095	令和 7 年 9 月
83	築古共同住宅の室内環境及びエネルギー性能向上に関する研究 その 4: 内装変更前後の冬期室内温熱環境の概況	◎若林 大聖, 浅田 秀男, 河村 知香, 平上 智士, 島崎 康弘, 田島 昌樹, <u>佐野 智美</u> , <u>羽原 宏美</u> , <u>桑沢 保夫</u>	建築学会大会梗概集	日本建築学会	令和 7 年度 建築学会大会梗概集, 環境工学 (40534), pp.1095-1096	令和 7 年 9 月
84	ルームエアコンを熱源とした全館空調のエネルギー評価法に関する研究 その 2: エネルギー消費量の実態調査および評価法との比較	◎梅本大輔, 関谷佳子, 中川浩, 井口雅登, 細井昭憲, <u>桑沢保夫</u>	日本建築学会 大会学術講演梗概集	(一社) 日本建築学会	環境工学 pp.1475-1476	令和 7 年 9 月
85	住宅における潜熱負荷の処理方法とエネルギー消費に関する研究	◎ <u>桑沢保夫</u> , 宮島賢一	日本建築学会 大会学術講演梗概集	(一社) 日本建築学会	環境工学 pp.1481-1482	令和 7 年 9 月
86	再生可能エネルギー主力電源化に向けて蓄電池、水素の有効利用について(日本建築学会)	◎佐瀬毅, <u>桑沢保夫</u>	日本建築学会 大会学術講演梗概集	(一社) 日本建築学会	環境工学 pp.2375-2376	令和 7 年 9 月
87	再生可能エネルギー主力電源化に向けて蓄電池、水素の有効利用について(空気調和衛生工学会)	◎佐瀬毅, <u>桑沢保夫</u>	空気調和・衛生工学会論文集	空気調和・衛生工学会	第 10 巻 pp.417-420	令和 7 年 9 月
88	住宅における湿度調節とエネルギー消費に関する研究	◎ <u>桑沢保夫</u> , 宮島賢一	空気調和・衛生工学会論文集	空気調和・衛生工学会	第 5 巻 pp.49-52	令和 7 年 9 月
89	愛知県における公的賃貸住宅の簡易改修、および本体断熱改修等の暖冷房負荷シミュレーション	◎宮島賢一, <u>桑沢保夫</u> , <u>三木保弘</u> , <u>羽原 宏美</u> , <u>佐野智美</u> , 林新太郎, 原田明日子, 三浦友美	空気調和・衛生工学会論文集	空気調和・衛生工学会	第 5 巻 pp.65-68	令和 7 年 9 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
90	評価単位を跨る延焼クラスターを考慮した市街地防火性能評価に関する研究	◎ <u>竹谷修一</u>	日本建築学会 大会学術講演 概要集	日本建築学 会	(防火) pp.355-356	令和7年 7月
91	加熱発泡材の熱特性に関する検討 その2 小型炉を用いた耐火シー トの高温時付着性能の確認	◎ <u>水上 点晴</u> 、野中 峻平	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(防火)	日本建築学 会	2025 年 P.257-258	令和7年 9月
92	加熱発泡材の熱特性に関する検討 その1 小型炉を用いた加熱発泡 材の遮炎性能の確認	◎野中峻平、 <u>水上点 晴</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(防火)	日本建築学 会	2025 年 P.255-256	令和7年 9月
93	加熱発泡材の熱特性に関する検討 その3 昇温下での材料単体試験	◎米澤朋典、大山 雄 也、 <u>水上 点晴</u> 、野中 峻平	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(防火)	日本建築学 会	2025 年 P.259-260	令和7年 9月
94	能登半島地震により損傷を受けた モルタル外壁の防耐火性能への 影響 その3建築物全体の防火性能	◎岩見達也、 <u>水上点 晴</u> 、宮村雅史、酒井 優太、中川貴文、荒 木康弘	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(防火)	日本建築学 会	2025 年 P.223-224	令和7年 9月
95	能登半島地震により損傷を受けた モルタル外壁の防耐火性能への 影響 その2 現地火災調査および小型 炉を用いた耐火試験	◎ <u>水上点晴</u> 、宮村雅 史、酒井優太、荒木 康弘	日本建築学会 北陸支部研究 報告集	日本建築学 会	No.68, 99-4	令和7年 7月
96	能登半島地震により損傷を受けた モルタル外壁の防耐火性能への 影響 その1 現場仕様と JASS15 仕様を 用いた面内せん断試験	◎河合滋、 <u>水上点 晴</u> 、宮村雅史、酒井 優太、荒木康弘	日本建築学会 北陸支部研究 報告集	日本建築学 会	No.68, 99-4	令和7年 7月
97	複層ガラスの耐火試験時内圧上 昇に伴う割れの検討	◎ <u>水上点晴</u>	日本火災学会 研究発表会概 要集	日本火災学 会	2025 年 P111-112	令和7年 5月
98	文化財建造物の防火管理体制検 証法の開発 その1 目的・コンセプト	◎ <u>峯岸良和</u> 、樋本圭 佑	日本火災学会 研究発表会	日本火災学 会	221-222	令和7年 5月
99	文化財建造物の防火管理体制検 証法の開発 その2 火災シナリオに基づく検証 手続き	◎樋本圭佑、 <u>峯岸良 和</u>	日本火災学会 研究発表会	日本火災学 会	223-224	令和7年 5月
100	劇場・ホールにおける車いす利用 者の避難時における 客席出口通過とエレベーター待ち に関する研究	◎ <u>峯岸良和</u>	日本火災学会 研究発表会	日本火災学 会	293-294	令和7年 5月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
101	火災避難時におけるサイネージ等による階段・エレベーター利用の誘導効果のVRを用いた検証実験	◎長岡勉、 <u>峯岸良和</u>	日本建築学会大会	日本建築学会	277-278	令和7年9月
102	都市型保育所における避難誘導・設計の改善に向けた避難訓練の調査	◎宮住英理子、 <u>峯岸良和</u>	日本建築学会大会	日本建築学会	297-298	令和7年9月
103	建築基準法排煙設備規定に関する考察	◎ <u>峯岸良和</u>	空気調和・衛生工学会大会	空気調和・衛生工学会	649-652	令和7年9月
104	火災避難時における階段・エレベーター選択に対する運行表示・サイネージ・滞留者の存在の影響	◎ <u>峯岸良和</u> 、長岡勉	日本建築学会関東支部研究発表会	日本建築学会関東支部		令和8年3月
105	低層建築物を対象とした火災時のエレベーター利用避難のための設計方針	◎ <u>峯岸良和</u>	日本建築学会関東支部研究発表会	日本建築学会関東支部		令和8年3月
106	区画構成面材の散水冷却による区画内温度上昇抑制効果	◎ <u>野秋政希</u>	日本火災学会研究発表会概要集	日本火災学会	pp.169-170	令和7年5月
107	木材現し型厚板パネルが区画火災性状に与える影響 区画模型実験から見た定性的傾向	◎ <u>野秋政希</u> 、鈴木淳一	日本建築学会北海道支部研究報告書	日本建築学会北海道支部	pp.111-114	令和7年6月
108	木質化空間の開口噴出火災性状に関する研究	桑折貫太、 <u>野秋政希</u> 、大宮喜文	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.173-176	令和7年9月
109	天井木ルーバーの燃え拡がり性状に関する実験	青木慧、 <u>野秋政希</u> 、大宮喜文	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.197-200	令和7年9月
110	木製垂れ壁で囲まれた空間の火災拡大性状に関する実験的研究	内畠杏奈、 <u>野秋政希</u> 、大宮喜文	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.205-208	令和7年9月
111	水道連結型スプリンクラー設備による木質内装空間の火災拡大抑制効果	◎ <u>野秋政希</u> 、青木慧、山口純一、大宮喜文	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.213-216	令和7年9月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
112	外装用難燃処理木材の促進劣化を考慮した防火性能に関する研究～促進劣化試験条件の検討～	◎ <u>西尾悠平</u> 、今村有紀子、金準鎬、趙玄素、野口貴文、吉岡英樹、兼松学	日本建築学会大会学術講演梗概集(防火)	日本建築学会	2025 年 pp.189-192	令和 7 年 7 月
113	輪島市大規模火災における住民の避難行動に関する分析	◎ <u>鈴木雄太</u>	安全工学シンポジウム予稿集	日本学会議	PDF only	令和 7 年 6 月
114	木造住宅の屋根下葺き材の耐久性評価に関する研究 その 7 屋外暴露試験概要と屋根材別の下葺き材温度の解析	◎佐々木健一(日本防水材料協会)・ <u>榎本敬大</u> ・ <u>宮内博之</u> ・鈴木崇裕・田中謙次・杉原正俊	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工 pp,1287-1288	令和 7 年 8 月
115	ラグスクリューボルト式集成材ラーメン柱脚接合部の軸力と二軸曲げを考慮した耐力評価および履歴モデルに関する研究 その 1 一軸および二軸曲げ実験	◎永田智紀(森ビル)・山崎義弘・坂田弘安・ <u>榎本敬大</u> ・ <u>秋山信彦</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ pp,441-442	令和 7 年 8 月
116	ラグスクリューボルト式集成材ラーメン柱脚接合部の軸力と二軸曲げを考慮した耐力評価および履歴モデルに関する研究 その 2 耐力評価および履歴モデル	◎山崎義弘(東京科学大)・永田智紀・坂田弘安・ <u>榎本敬大</u> ・ <u>秋山信彦</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ pp,443-444	令和 7 年 8 月
117	鉄骨フレーム内の CLT 耐震壁の水平加力実験による性能検証	◎谷口翼(銘建工業)・安曇良治・伊藤光乃・ <u>榎本敬大</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ pp,805-806	令和 7 年 8 月
118	CLT パネル工法の外壁におけるせっこうボード耐火被覆の地震力時損傷と変形追従性能に関する研究 その 1 水平加力実験	◎小宮山慎(大成建設)・山崎義弘・坂田弘安・ <u>榎本敬大</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ pp,817-818	令和 7 年 8 月
119	炭素繊維複合材料より線を構造部材に用いたパビリオンの設計 その 2 炭素繊維複合材料より線のクリープ特性の把握	◎岸本直也(NTT ファシリティーズ)・片山貴裕・西崎禎希・中山武俊・ <u>榎本敬大</u> ・瀧能功介	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ p,1805	令和 7 年 8 月
120	ドイツ語圏(DACH)における中大規模木造構法に関する研究 その 1 プレファブ構法とその生産の特徴	◎渡邊史郎(建築研究所)・ <u>榎本敬大</u> ・権藤智之・田村篤	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	建築社会システム pp,323-324	令和 7 年 8 月
121	木造住宅の浸水対策要素の止水性能検証実験 その 3 外壁部及び開口部の検証実験	◎大西智哲(建材試験センター)・古澤信・平野茂・ <u>榎本敬大</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	耐複合災害 pp,111-112	令和 7 年 8 月
122	木造住宅の浸水対策要素の止水性能検証実験 その 4 基礎貫通孔及び逆流防止弁の検証実験	◎古澤信(一条住宅研究所)・平野茂・大西智哲・ <u>榎本敬大</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	耐複合災害 pp,113-114	令和 7 年 8 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
123	十勝川千代田実験水路を活用した実大木造住宅の水理実験 その1 水害対策を施した建物概要と検証結果	◎平野茂(一条工務店)・ <u>榎本敬大</u> ・高館祐貴・古澤信・品川恭一・高橋武宏	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	耐複合災害 pp,115-116	令和7年8月
124	十勝川千代田実験水路を活用した実大木造住宅の水理実験 その2 実験の計測方法と実験結果	◎品川恭一(一条住宅研究所)・ <u>榎本敬大</u> ・高館祐貴・平野茂・高橋武宏・古澤信	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	耐複合災害 pp,117-118	令和7年8月
125	十勝川千代田実験水路を活用した実大木造住宅の水理実験 その3 供試住宅に作用する流体力の評価	◎ <u>榎本敬大</u> (建築研究所)・平野茂・高館祐貴・品川恭一・古澤信・高橋武宏	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	耐複合災害 pp,119-120	令和7年8月
126	Hydraulic tests on full-scale wood house using river experimental site	◎ <u>Takahiro Tsuchimoto</u> (建築研究所)	2025 Annual Meetings and Conference Proceedings of The Korean Society of Wood Science and Technology	The Korean Society of Wood Science and Technology	P-17	令和7年4月
127	Consideration of Fluid Forces Acting on Parts of Wood House under Flood	◎ <u>Takahiro Tsuchimoto</u> (建築研究所), Shigeru Hirano, Yuki Takadate	Proceedings from the 14th World Conference on Timber Engineering	WCTE 2025 International Scientific Committee	pp.5559-5566	令和7年6月
128	高層木造建築物のライフサイクルカーボンの試算	榎本敬大、八木尚太郎	第76回日本木材学会大会研究発表要旨集	一般社団法人日本木材学会	Q18-02-1030	令和8年3月
129	CO ₂ 削減に寄与する結合材を用いたコンクリートの強度および中性化に関する研究	◎ <u>鹿毛忠継</u> , 陣内浩, <u>中田清史</u> , 三島直生, 土屋直子, 松沢晃一	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	2025 巻・645-646 頁	令和7年9月
130	Strength and Durability of Concrete using Binders that Contribute to Reducing CO ₂ Emissions	◎ <u>鹿毛忠継</u> 、 <u>松沢晃一</u> 、 <u>中田清史</u> 、陣内浩	79TH RILEM Week & International Conference on Advances in Engineering and Technology for Sustainable Development (ICONS 2025)	RILEM		令和7年8月
131	既存鋼板屋根に対する断熱シート防水改修仕様標準の高度化 その1 研究の背景と概要	◎近藤照夫, 今本啓一, <u>宮内博之</u> , 添田智美, 八木沢康衛, 有山幸治郎, 佐々木浩, 神木啓	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1243-1244	令和7年8月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
132	既存鋼板屋根に対する断熱シート防水改修仕様標準の高度化 その2 既存鋼板屋根に対する調査・診断標準	◎望月大司, 近藤照夫, 今本啓一, <u>宮内博之</u> , 添田智美, 八木沢康衛, 丸山幸俊, 神木啓	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1245-1246	令和7年8月
133	既存鋼板屋根に対する断熱シート防水改修工法の標準化 その3 断熱シート防水改修設計標準	◎神木啓, 近藤照夫, 今本啓一, <u>宮内博之</u> , 添田智美, 八木沢康衛, 有山幸治郎, 山中達裕	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1247-1248	令和7年8月
134	既存鋼板屋根に対する断熱シート防水改修工法の標準化 その4 改修施工標準と維持管理標準	◎岸田祥, 近藤照夫, 今本啓一, <u>宮内博之</u> , 添田智美, 八木沢康衛, 佐々木浩, 神木啓	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1249-1250	令和7年8月
135	加熱型改質アスファルトを用いる防水工法の基礎的検討 その5 加熱溶融時の発煙量測定方法の標準化	◎添田智美, 近藤照夫, <u>宮内博之</u> , 佐々木浩, 山中達裕, 酒井和夫, 加藤友海, 八木裕明, 横堀龍司	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1281-1282	令和7年8月
136	加熱型改質アスファルトを用いる防水工法の基礎的検討 その6 施工工程の標準化	◎加藤友海, 近藤照夫, <u>宮内博之</u> , 添田智美, 佐々木浩, 山中達裕, 酒井和夫, 八木裕明, 横堀龍司	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1283-1284	令和7年8月
137	1成分形シーリング材に塗布された水系塗装材に生じる初期不具合の発生条件とその対策(その1) 初期不具合と施工環境温度の関係	◎菊池悠介, 諸熊透, 塚越雅幸, <u>宮内博之</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1317-1318	令和7年8月
138	1成分形シーリング材に塗布された水系塗装材に生じる初期不具合の発生条件とその対策(その2) シーリング材の硬化に及ぼす塗装材の影響	◎塚越雅幸, 菊池悠介, 諸熊透, <u>宮内博之</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1319-1320	令和7年8月
139	1成分形シーリング材に塗布された水系塗装材に生じる初期不具合の発生条件とその対策(その3) シーリング材の表面硬度と不具合発生との関係	◎諸熊透, 菊池悠介, 塚越雅幸, <u>宮内博之</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1321-1322	令和7年8月
140	硬化途上のシーリング材にムーブメントを与えた際の引張特性	◎奥脇一也, <u>宮内博之</u> , 塚越雅幸	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1323-1324	令和7年8月
141	四足歩行ロボットによる被災建築物調査技術の開発 その4 デジタルツイン技術の開発と運用方法の検討	◎佐々木宣彦, <u>宮内博之</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1403-1404	令和7年8月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
142	都市・建築における空飛ぶクルマの飛行実験と社会的受容性の調査	◎宮内博之, 藤山真美子, 岩田拓也, 駒澤香介, 中村和裕, 越智総一郎, 布施谷千桜	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1471-1472	令和7年8月
143	UAMのパーティポート最適配置に関する研究 その1 東京都内のサービス需要、飛行禁止区域、空間制約を考慮したフレームワーク構築	◎布施谷千桜, 宮内博之, 藤山真美子	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1473-1474	令和7年8月
144	UAMのパーティポート最適配置に関する研究 その2 最適化モデルの実装および候補建物の選定	◎藤山真美子, 布施谷千桜, 宮内博之	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1475-1476	令和7年8月
145	建築工事と耐久性評価を可能とする接触・微破壊式ドローンによる技術基盤開発 その4 工事作業を可能とする3次元スライダ搭載ドローンの有用性の実証	◎古藤憲, 宮内博之, 二村憲太郎, 尾崎紘太郎, 川辺知人, 大沼満, 金準鎬, 兼松学	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1477-1478	令和7年8月
146	建築工事と耐久性評価を可能とする接触・微破壊式ドローンによる技術基盤開発 その5 係留に付属した屋上からの有線給電方法の検討	◎二村憲太郎, 宮内博之, 古藤憲, 尾崎紘太郎, 川辺知人, 大沼満, 金準鎬, 兼松学	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1479-1480	令和7年8月
147	外壁調査におけるドローンの各種飛行レベル環境下での業務遂行能力の評価	◎茂木雄司, 宮内博之, 兼松学, 二村憲太郎, 北岡弘	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1483-1484	令和7年8月
148	構造物点検の効率化に向けた複数ドローンの協調制御技術の開発 その2 協調型複数ドローンシステムの開発と飛行実験	◎北岡弘, 宮内博之	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1485-1486	令和7年8月
149	ドローン関連求人における実態調査と建築ドローン AI・XR キャリアマップの検討	◎佐々木健人, 宮内博之	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1487-1488	令和7年8月
150	2023年調査に基づく端島の建物の劣化による構造性能低減に関する研究 その4 ドローン等を利用した立入り困難建物での劣化度の評価	◎有木克良, 兼松学, 大野和則, 宮内博之, 田中吉史	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV, pp.81-82	令和7年8月
151	木造耐力壁におけるホールダウン金物による柱端接合部の軸力負荷曲げ実験	◎秋山信彦・山崎義弘・荒木康弘	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.85-86	令和7年8月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
152	軸力と二方向曲げを受ける木造耐力壁柱脚部の力学的挙動に関する実験研究 その1 実験概要と実験結果	◎王耀海・石原真鈴・山崎義弘・坂田弘安・秋山信彦・植本敬大	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.87-88	令和7年 8月
153	軸力と二方向曲げを受ける木造耐力壁柱脚部の力学的挙動に関する実験研究 その2: 耐力評価法の提案及び検証	◎石原真鈴・王耀海・山崎義弘・坂田弘安・秋山信彦・植本敬大	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.89-90	令和7年 8月
154	三つの円形孔を有する集成材梁の耐力に関する実験的研究	◎岡本滋史・中谷誠・秋山信彦・石山央樹	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.285-286	令和7年 8月
155	繰返し変形を受ける木質構造物の振動特性と損傷評価に関する研究 その3 引きボルト式集成材ラーメン構造の振動特性評価	◎牟田翔一・山崎義弘・松田和浩・秋山信彦	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.659-660	令和7年 8月
156	機械学習を用いた外装仕上塗材のひび割れ劣化度の判定 その2 判定精度の検証	◎中田清史, 越中谷光太郎, 田村昌隆, 土屋直子, 三島直生, 根本かおり, 松沢晃一, 鹿毛忠継	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2025 巻・ 103-104 頁	令和7年 9月
157	機械学習を用いた外装仕上塗材のひび割れ劣化度の判定 その1 教師データの収集	◎越中谷光太郎, 中田清史, 田村昌隆, 土屋直子, 三島直生, 根本かおり, 松沢晃一, 鹿毛忠継	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2025 巻・ 101-102 頁	令和7年 9月
158	建物劣化の外観目視点検に対するAI 物体検出技術の適用性に関する基礎研究 その2 検出精度向上に関する検討	◎根本かおり, 三島直生, 土屋直子, 酒井優太, 中田清史	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2025 巻・ 97-98 頁	令和7年 9月
159	コンクリート系新材料の構造躯体への適用のための評価指標に関する研究 その2 基本性能の評価実験	◎土屋直子, 猪瀬亮, 玉岡優児, 中田清史, 三島直生, 鹿毛忠継	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2025 巻・ 585-586 頁	令和7年 9月
160	屋外曝露試験体を用いた高炉セメントコンクリートの中酸化特性の比較	◎左近柊彌, 兼松学, 中田清史, KIM JUNHO	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2025 巻・ 219-220 頁	令和7年 9月
161	内在塩分を有する旧那覇市民会館の損傷調査	◎石綿凜, 今本啓一, 崎原康平, 中田清史, 根路銘安史, 李雨彤, 清原千鶴, エルドンオチル	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	2025 巻・ 73-74 頁	令和7年 9月
162	密集市街地における地震時の建物倒壊による衝突評価 その1 時刻歴応答解析によるパラメトリックスタディ	◎難波宗功, 荒木康弘, 中川貴文, 五十田博, 富田愛, 鈴木貴仁	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.471-472	令和7年 8月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
163	外壁調査における赤外線調査法の適用限界に関する定量的研究 その1 季節毎のタイルの浮きの検出傾向正	◎ <u>眞方山美穂</u> 、奥出稔	日本建築学会大会学術講演梗概集(九州)	日本建築学会	材料施工 pp.123-124	令和7年 9月
164	外壁調査における赤外線調査法の適用限界に関する定量的研究 その2 浮きが検出された時間帯	◎奥出稔、 <u>眞方山美穂</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(九州)	日本建築学会	材料施工 pp.125-126	令和7年 9月
165	商業施設におけるトイレの利用実態と待ち行列発生予測、及び他施設との比較	◎高橋未樹子、 <u>疋田篤史</u> 、 <u>布田健</u>	空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集	空気調和・衛生工学会	第1巻 2025年9月号 p.65-68	令和7年 9月
166	車椅子使用者用トイレの規模算定に向けたトイレ利用実態調査 占有時間からみた男女ブースとの比較	◎ <u>疋田篤史</u> 、 <u>布田健</u> 、高橋未樹子	日本建築学会大会学術講演梗概集(九州)	日本建築学会	建築計画 p.397-398	令和7年 9月
167	商業施設における一般トイレ、車椅子使用者用トイレの占有時間と利用回数の比較	◎ <u>布田健</u> 、高橋未樹子	日本福祉のまちづくり学会全国大会概要集	日本福祉のまちづくり学会	2025年9月号 p.311-314	令和7年 9月
168	建築物の技術基準への適合確認における電子申請等の技術に関する研究 その14 建築確認概要書における敷地境界情報の City GML 概念スキーマに関する基礎検討	◎ <u>武藤正樹</u> 、 <u>阪田知彦</u> 、 <u>田村篤</u> 、津野尾肇	日本建築学会大会学術講演梗概集(九州)	日本建築学会	情報システム技術 pp.25-26	令和7年 9月
169	ドイツ語圏(DACH)における中大規模木造構法に関する研究 その1 プレファブ構法とその生産の特徴	◎ <u>渡邊史郎</u> 、 <u>槌本敬大</u> 、 <u>権藤智之</u> 、 <u>田村篤</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(九州)	日本建築学会	建築社会システム pp.323-324	令和7年 9月
170	ストック再生と「Baukultur」	◎ <u>渡邊史郎</u>	日本建築学会大会(九州)建築社会システム部門研究協議会資料	日本建築学会	建築社会システム部門研究協議会資料「空き家で攻める」 p.32-37	令和7年 9月
171	博多における1948年建設のRC造公営住宅に関する研究 建設実態と空間構成について	◎小谷和史、橋田竜兵、森田芳朗、熊谷亮平、 <u>渡邊史郎</u> 、菊地成朋	日本建築学会大会学術講演梗概集(九州)	日本建築学会	建築計画 p.1-2	令和7年 7月
172	下関第一ビル(1949)の建設経緯と住棟構成 日本最初期の分譲集合住宅として	◎森重颯大、橋田竜兵、森田芳朗、熊谷亮平、 <u>渡邊史郎</u> 、菊地成朋	日本建築学会大会学術講演梗概集(九州)	日本建築学会	建築計画 p.3-4	令和7年 7月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
173	長期優良住宅認定制度の劣化対策における評価項目の策定要因に関する研究 木造住宅の長期利用を促す制度と評価のあり方に関する研究 その 4	◎若林孝太, 江口亨, 角倉英明, <u>渡邊史郎</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(九州)	日本建築学会	建築計画 p.201-202	令和 7 年 7 月
174	工務店による住宅点検の実態に関する研究 木造住宅の長期利用を促す制度と評価のあり方に関する研究 その 5	◎網島雄真, 石垣文, 角倉英明, <u>渡邊史郎</u> , 江口亨	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(九州)	日本建築学会	建築計画 p.203-204	令和 7 年 7 月
175	軽量鉄骨下地乾式間仕切り壁の地震時損傷抑制に関する研究 その 51 面内一面外載荷実験(7)	◎本田信一, 釘本弥夕, 吉敷祥一, 黒澤未来, <u>沖佑典</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(九州)	日本建築学会	材料施工, pp.747-748	令和 7 年 9 月
176	軽量鉄骨下地乾式間仕切り壁の地震時損傷抑制に関する研究 その 52 面内一面外載荷実験(8)	◎釘本弥夕, 本田信一, 吉敷祥一, 黒澤未来, <u>沖佑典</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(九州)	日本建築学会	材料施工, pp.749-750	令和 7 年 9 月
177	軽量鉄骨下地乾式間仕切り壁の地震時損傷抑制に関する研究 その 53 開口部付き面内載荷実験(1)	◎佐藤高行, 孫澤鈺, 黒澤未来, 吉敷祥一, <u>沖佑典</u> , 本田信一	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(九州)	日本建築学会	材料施工, pp.751-752	令和 7 年 9 月
178	軽量鉄骨下地乾式間仕切り壁の地震時損傷抑制に関する研究 その 54 開口部付き面内載荷実験(2)	◎孫澤鈺, 黒澤未来, <u>沖佑典</u> , 吉敷祥一, 本田信一, 佐藤高行	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(九州)	日本建築学会	材料施工, pp.753-754	令和 7 年 9 月
179	新築工事の非構造部材の耐震性の向上が建築物の環境負荷に与える影響の評価 その 2 水平加力実験を通じた修復工事を含む吊り天井の評価	◎八木尚太朗, <u>沖佑典</u> , 脇山善夫	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(九州)	日本建築学会	材料施工, pp.759-760	令和 7 年 9 月
180	水平力と層間変位の作用によるエレベーターガイドレールの挙動 その 1 解析的検討	◎小沼裕一, 藤田聡, 古屋治, <u>沖佑典</u> , <u>山海敏弘</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(九州)	日本建築学会	耐複合災害, pp.159-160	令和 7 年 9 月
181	水平力と層間変位の作用によるエレベーターガイドレールの挙動 その 2 静的載荷実験	◎ <u>沖佑典</u> , 小沼裕一, <u>山海敏弘</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(九州)	日本建築学会	耐複合災害, pp.161-162	令和 7 年 9 月
182	重量偏心のある在来工法耐震天井の振動台実験	◎山口温紀, 石原直, <u>沖佑典</u>	日本地震工学会第 19 回年次大会梗概集	日本地震工学会	Paper No.20250309	令和 7 年 11 月
183	開口部を有する LGS 壁の力学挙動と機能維持性能	◎孫澤鈺, 吉敷祥一, 黒澤未来, <u>沖佑典</u> , 本田信一, 佐藤高行	2025 年度日本建築学会 関東支部研究報告集	日本建築学会 関東支部	2025 年度 (第 96 回), I, pp.173-176	令和 8 年 3 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
184	重量・剛性偏心のある在来工法耐震天井の地震応答に関する実験	◎山口温紀, 石原直, <u>沖佑典</u>	2025 年度日本建築学会 関東支部研究報告集	日本建築学会 関東支部	2025 年度 (第 96 回), I, pp.325-328	令和 8 年 3 月
185	公共建築工事における多様な発注・契約方式の活用状況に関するアンケート調査結果の分析(5 県分)	◎ <u>田村篤</u>	日本建築学会 大会学術講演梗概集(九州)	日本建築学会	建築社会システム pp.211-212	令和 7 年 9 月
186	公共建築工事の入札契約方式—多様な入札契約方式導入 10 年を超えて—	◎ <u>田村篤</u>	ベース設計資料	建設工業調査会	No.198	令和 8 年 3 月
187	観測衛星データによる建物データ最新化ツールの改良	◎阪田知彦	日本建築学会 大会学術講演集	一般社団法人日本建築学会	(情報システム)pp.27-28	令和 7 年 8 月
188	住宅・土地統計調査と地理空間情報の紐づけによる立地属性を考慮した住宅データの整備	◎ <u>中野卓</u>	日本建築学会 大会学術講演概要集	日本建築学会	都市計画部門、1223-1224 頁	令和 7 年 9 月
189	商業系用途地域面積の指定・運用状況の整理・分析とその課題	◎溝渕なごみ(山口大)、宋俊煥、 <u>中野卓</u>	日本建築学会 大会学術講演概要集	日本建築学会	都市計画部門、1063-1064 頁	令和 7 年 9 月
190	民間賃貸住宅に居住する子育て世帯の家計構造と居住実態に関する分析	◎今野彬徳、内海康也	日本建築学会 大会学術講演梗概集(九州)	日本建築学会	pp281-282	令和 7 年 9 月
191	地方公共団体におけるマンション管理適正化に向けた取組の実態把握	◎ <u>津留崎聖斗</u>	日本建築学会 大会学術講演概要集	日本建築学会	(建築社会システム) pp.181-182	令和 7 年 7 月
192	Tsunami simulation for the Hualien, Taiwan earthquake (M7.4) on April 3, 2024	◎ <u>Yushiro Fujii</u> , Kenji Satake	日本地球惑星科学連合 2025 年大会	日本地球惑星科学連合	SCG50-04 (招待講演)	令和 7 年 5 月
193	Constructing Plausible Rupture Scenario for the Nankai Trough Megathrust Earthquake based on Dynamic Simulation	◎Kenichi Tsuda, <u>Bunichiro Shibazaki</u> , Akemi Noda, Takanori Matsuzawa, Jean Paul Ampuero	日本地球惑星科学連合 2025 年大会	日本地球惑星科学連合	SSS10-12	令和 7 年 5 月
194	Numerical modeling of recurrences of two types of Kanto earthquakes and Boso slow slip events	◎Takanori Matsuzawa, <u>Bunichiro Shibazaki</u>	日本地球惑星科学連合 2025 年大会	日本地球惑星科学連合	SCG45-P51	令和 7 年 5 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
195	Duration measurements of synthetic WWSSN short-period seismograms and their comparison to centroid time shifts	◎ <u>原辰彦</u>	日本地球惑星科学連合 2025 年大会	日本地球惑星科学連合	STT41-01	令和 7 年 5 月
196	Advanced Tsunami Early Warning: A Seismoacoustic Approach for the Southern Mediterranean	◎Hany S. Elbehiri、 <u>Tatsuhiko Hara</u> 、Islam Hamama、Yasuhiro Nishikawa、Masa-yuki Yamamoto	日本地球惑星科学連合 2025 年大会	日本地球惑星科学連合	MTT39-02	令和 7 年 5 月
197	遠心載荷実験に用いるせん断土槽の重量が地盤－杭－建物連成系の地震応答に及ぼす影響に関する検討	◎ <u>中川博人</u> 、柏尚稔、中井正一	日本建築学会 大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 781-782	令和 7 年 7 月
198	基礎と地盤条件をパラメータとした変数解析に基づく基礎有効入力動に関する検討	◎ <u>山口潤</u> 、 <u>中川博人</u> 、 <u>劉虹</u> 、永野正行	日本建築学会 大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 777-778	令和 7 年 7 月
199	杭基礎の動的地盤ばね評価における解析手法およびモデル化による精度検証	◎ <u>宮田一平</u> 、 <u>中川博人</u> 、永野正行	日本建築学会 大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 795-796	令和 7 年 7 月
200	地盤の非線形性を考慮した 3 次元差分法の堆積盆地状地盤への適用	◎ <u>増山喜朗</u> 、 <u>中川博人</u> 、永野正行	日本建築学会 大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 375-376	令和 7 年 7 月
201	複数建物の強震観測記録に基づく上下振動特性の分析と地盤との動的相互作用特性に関する研究	◎ <u>西井亮太郎</u> 、 <u>中川博人</u> 、 <u>劉虹</u> 、永野正行	日本建築学会 大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 19-20	令和 7 年 7 月
202	建物の固有振動数の竣工後の経年変化に関する考察	◎ <u>鹿嶋俊英</u> 、 <u>中川博人</u>	日本建築学会 大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 5-6	令和 7 年 7 月
203	Stress drops of intraslab earthquakes at intermediate depth beneath Tohoku, northeastern Japan	◎ <u>Saeko Kita</u> , Taka Shiina, Heidi Houston and Katsuhiko Shiomi	日本地球惑星科学連合 2025 年春季大会予稿集	日本地球惑星科学連合	SCG59-06	令和 7 年 5 月
204	Effects of the 2011 M9.0 Tohoku-oki megathrust earthquake on the subducting oceanic plate beneath northeastern	◎ <u>Saeko Kita</u>	International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2025	Slow-to-Fast 地震学 (東京大学理学系研究科)	P2-82	令和 7 年 9 月
205	Stress drops of intermediate-depth intraslab earthquakes beneath northeastern Japan	◎ <u>Saeko Kita</u> , Taka Shiina, Heidi Houston and Katsuhiko Shiomi	IAGA/IASPEI Joint Scientific Meeting 2025	IAGA/IASP EI	S18	令和 7 年 9 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
206	石川県輪島市中心市街地における深部地盤構造把握のための微動アレイ探査	◎ <u>林田拓己</u> 、 <u>中川博人</u>	日本地球惑星科学連合 2025 年大会予稿集	日本地球惑星科学連合	SSS11-08	令和 7 年 5 月
207	微動アレイ探査を応用した地盤の振動源定位に関する基礎的研究	◎成田修英, 小阪宏之, 宮田悠里, <u>林田拓己</u> , 太田愛子, 包子翔平, 吉井浩人	2025 年度日本建築学会大会学術講演会梗概集	日本建築学会	No.40183	令和 7 年 9 月
208	令和6年能登半島地震 建築設備被害調査に関する報告 (第1報) 被害調査の概要	◎荒井安行、坂口淳、水谷国男、木村剛、田辺恵一、林一宏、込山治良、吉川浩史、大桃元、安田佳純、品田直也、向井智久、 <u>渡邊秀和</u>	空気調和・衛生工学会大会講演論文集	空気調和・衛生工学会	C-28	令和 7 年 9 月
209	令和 6 年能登半島地震 建築設備被害調査に関する報告 (第2報) 令和 6 年能登半島地震による建築設備被害について	◎水谷国男、坂口淳、荒井安行、木村剛、田辺恵一、林一宏、込山治良、吉川浩史、大桃元、安田佳純、品田直也、向井智久、 <u>渡邊秀和</u>	空気調和・衛生工学会大会講演論文集	空気調和・衛生工学会	C-29	令和 7 年 9 月
210	令和 6 年能登半島地震 建築設備被害調査に関する報告 (第 3 報) 被災後の継続使用性について	◎木村剛、坂口淳、水谷国男、荒井安行、田辺恵一、林一宏、込山治良、吉川浩史、大桃元、安田佳純、品田直也、向井智久、 <u>渡邊秀和</u>	空気調和・衛生工学会大会講演論文集	空気調和・衛生工学会	C-30	令和 7 年 9 月
211	既製杭を有する杭頭部分架構実験における杭頭埋込部の変形性能に関する研究 その 1 パイルキャップ平面寸法及び埋込部補強筋の影響	◎真壁 拓巳、若林賢、小原 拓、Renan Bastos、岸田 慎司、向井 智久、 <u>渡邊 秀和</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV, pp.455-456	令和 7 年 9 月
212	既製杭を有する杭頭部分架構実験における杭頭埋込部の変形性能に関する研究 その 2 墓石形部材実験と部分架構実験の結果比較	◎若林 賢、真壁 拓巳、小原 拓、Renan Bastos、岸田 慎司、向井 智久、 <u>渡邊 秀和</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV, pp.457-458	令和 7 年 9 月
213	軸せん断モデルの設計実用化に向けた検討	◎壁谷澤 寿一、高森 文雄、 <u>渡邊 秀和</u> 、向井 智久、池田 周英、谷 昌典、今井 究、中島 俊介	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV, pp.549-550	令和 7 年 9 月
214	RC 造ピロティ架構試験体における枠梁損傷低減に関する規定の検証 その 1:概要	◎ <u>渡邊 秀和</u> 、向井智久、野村 愛、太田あゆみ、水上 凌汰、廣澤 実優、望月 勇杜、須貝真由香、衣笠 秀行	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV, pp.599-600	令和 7 年 9 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
215	RC 造ビロティ架構試験体における 枠梁損傷低減に関する規定の検証 その 2: 実験結果	◎野村 愛、向井 智久、 <u>渡邊 秀和</u> 、太田あゆみ、水上 凌汰、廣澤 実優、望月 勇杜、須貝真由香、衣笠 秀行	日本建築学会 大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV, pp.601-602	令和 7 年 9 月
216	RC 造共同住宅を対象とした地震 後継続使用性を確保するための 評価システムの開発 その 6 非線 形増分解析を用いて得られる IRT を用いた修復性能評価	◎向井 智久、水上 凌汰、衣笠 秀行、 <u>渡邊 秀和</u> 、迫田 丈志、楠 浩一	日本建築学会 大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV, pp.647-648	令和 7 年 9 月
217	RC 造共同住宅を対象とした地震 後継続使用性を確保するための 評価システムの開発 その 12 一 貫構造計算プログラムを用いた応 答評価結果	◎鹿島 孝、 <u>渡邊 秀和</u> 、向井 智久、迫田 丈志、楠 浩一	日本建築学会 大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV, pp.659-660	令和 7 年 9 月
218	告示波に基づいた地震動による建 築物の応答特性に関する研究 - 応答の溜り場の考察 その 3 -	◎大塚悠里、 <u>平石久廣</u>	日本建築学会 大会学術講演梗概集(九州)	日本建築学会	409-410	令和 7 年 9 月
219	老朽化した宅地擁壁への耐震補 強法の構築に向けた検討 その 16: 正弦波入力による空石積み擁 壁-地盤-建物系の地震応答解 析	◎的場萌子、柏尚稔、中川博人、井上波彦	第 60 回地盤工 学研究発表講 演集	地盤工学会	23-6-1-09	令和 7 年 7 月
220	近傍に建物を有する宅地擁壁の 地震時挙動 その 3 正弦波入力 による空石積み擁壁-地盤-建 物系の地震応答解析	◎的場萌子、柏尚稔、中川博人、井上波彦	日本建築学会 大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp. 519-520	令和 7 年 9 月
221	令和 6 年能登半島地震の震源域 の建物被害に寄与した強震動特 性の解明	◎ <u>伊藤 恵理</u> 、川瀬 博、長嶋 史明、松島 信一	日本建築学会 学術講演梗概 集	日本建築学会	pp.467-468	令和 7 年 7 月
222	2024 年能登半島地震の珠洲・輪 島における地盤増幅特性と本震時 の非線形化	◎川瀬 博、仲野 健一、 <u>伊藤 恵理</u>	日本建築学会 学術講演梗概 集	日本建築学会	pp.365-366	令和 7 年 7 月
223	Estimation of the Horizontal Site Amplification Factors at Sites in the Noto-hanto Area in Japan based on the Microtremor Horizontal-to- vertical Spectral Ratios: A Special Case for the Vertical Amplification Correction Function	◎ <u>Eri Ito</u> , Kenichi Nakano, Hiroshi Kawase, Shinichi Mastushima, Yintu Bao	Seismological Research Letters	Seismologic al Society of America	Volume 96, Number 2B, p.1350	令和 7 年 4 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
224	Linear and Nonlinear Site Effects at Several Sites in the Noto-hanto Area in Japan and Its Possible Cause as 2D/3D Deep Basin Resonance	◎Hiroshi Kawase, Kenichi Nakano, <u>Eri Ito</u> , Ziqian Wang	Seismological Research Letters	Seismological Society of America	Volume 96, Number 2B, p.1458	令和7年 4月
225	地盤と構造物の動的相互作用効果が観測小屋の応答に与える影響に関する一検討	◎ <u>中川博人</u> , 柏尚稔, <u>的場萌子</u>	日本地震工学会第19回年次大会梗概集	日本地震工学会	7pp.	令和7年 12月
226	地盤の不整形性と非線形性を同時に考慮した3次元差分法による地震動評価	◎ <u>増山喜朗</u> , <u>中川博人</u> , 永野正行	日本地震工学会第19回年次大会梗概集	日本地震工学会	9pp.	令和7年 12月
227	モード同定を用いた上下方向の建物と地盤の動的相互作用効果の評価	◎ <u>西井亮太郎</u> , <u>中川博人</u> , 劉虹, 永野正行	日本地震工学会第19回年次大会梗概集	日本地震工学会	6pp.	令和7年 12月
228	3次元差分法に基づく地盤の非線形性を考慮した不整形地盤の地震応答解析	◎ <u>中川博人</u> , <u>増山喜朗</u> , 永野正行	第53回地盤震動シンポジウム	日本建築学会	pp. 19-25	令和7年 12月
229	IISEE 組積造構造実験データベースを用いた統計的評価に関する研究 その1. データ分析と枠組組積造壁の確率密度関数による検討	◎ <u>大塚悠里</u> , <u>小豆畑達哉</u>	日本地震工学会第19回年次大会梗概集	日本地震工学会	No.D-3-6, Paper No.20250097, 10pp.	令和7年 12月
230	IISEE 組積造構造実験データベースを用いた統計的評価に関する研究 その2. 枠組組積造壁の復元力特性に関する統計的分析	◎ <u>小豆畑達哉</u> , <u>大塚悠里</u>	日本地震工学会第19回年次大会梗概集	日本地震工学会	No.D-3-7, Paper No.20250140, 10pp.	令和7年 12月
231	DEVELOPMENT OF A DETAILED SEISMIC EVALUATION METHOD BY PUSHOVER ANALYSIS AND RETROFIT METHODS OF EXISTING RC BUILDINGS Part 1. Evaluation Methodology	◎ <u>Matsutaro SEKI</u> , <u>Hidekazu WATANABE</u> , <u>Yuri OTSUKA</u>	日本地震工学会第19回年次大会梗概集	日本地震工学会	No.B-8-3, Paper No.20250035, 10pp.	令和7年 12月
232	DEVELOPMENT OF A DETAILED SEISMIC EVALUATION METHOD BY PUSHOVER ANALYSIS AND RETROFIT METHODS OF EXISTING RC BUILDINGS Part 2. APPLICATION TO A FIVE-STORY BUILDING	◎ <u>Hidekazu WATANABE</u> , Mahmud Ul HAQUE, <u>Yuri OTSUKA</u> , <u>Matsutaro SEKI</u>	日本地震工学会第19回年次大会梗概集	日本地震工学会	No.B-8-4, Paper No.20250050, 10pp.	令和7年 12月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
233	都市域における地震ノイズと人間活動の関係性の理解:機械学習を用いたノイズ予測モデルの構築	◎ <u>林田拓己</u>	日本地震学会 2025 年度秋季 大会梗概集	日本地震学 会	P22-17	令和 7 年 10 月
234	ある種の地盤振動に対する周波数波数解析の適用性	◎成田修英, 小阪宏之, 宮田悠里, <u>林田拓己</u> , 太田愛子, 包子翔平, 吉井浩人	日本地震工学会第 19 回年次大会梗概集	日本地震工学会	No.C-3-5, Paper No.20250144, 10pp.	令和 7 年 12 月
235	地形が地震動に及ぼす影響評価に関する既往文献調査	◎津野靖士, 浅野公之, 笠松健太郎, <u>林田拓己</u> , 岩城麻子, 植竹富一, 上田恭平, 大島光貴, 小木曾仁, 金田一広, 是永将宏, 鈴木晴彦, 重藤迪子, 清木隆文, 高井伸雄, 地元孝輔, 仲野健一, 長坂陽介, 長嶋史明, 野口科子, 松島信一, 山中浩明, 吉見雅行	日本地震工学会第 19 回年次大会梗概集	日本地震工学会	No.C-4-5, Paper No.20250053, 17pp.	令和 7 年 12 月
236	微動観測に基づく輪島市中心市街地の浅部～深部地盤構造の推定	◎ <u>林田拓己</u> 、 <u>中川博人</u>	日本地震工学会第 19 回年次大会梗概集	日本地震工学会	No.E-5-5, Paper No.20250385, 6pp.	令和 7 年 12 月
237	Predicting Seismic Ambient Noise from Urban Environmental Data: A Machine Learning Approach Using Dense Observations in Tokyo	◎ <u>Takumi Hayashida</u>	AGU25 Meeting	American Geophysical Union	S31B-06	令和 7 年 12 月
238	津波波形記録から見た 2025 年カムチャツカ地震(M8.8)のすべり分布	◎ <u>藤井 雄士郎</u> 、 <u>佐竹健治</u>	日本地震学会 2025 年度秋季 大会梗概集	日本地震学 会	S25-05	令和 7 年 10 月
239	カムチャツカ半島で過去に発生した巨大地震	◎ <u>佐竹 健治</u> 、 <u>藤井雄士郎</u>	日本地震学会 2025 年度秋季 大会梗概集	日本地震学 会	S25-09	令和 7 年 10 月
240	The 2025 and 1952 Kamchatka Earthquakes Inferred from Tsunami Data	◎Kenji Satake, <u>Yushiro Fujii</u>	Asia Tsunami Workshop 2025 Program	Asia Tsunami Workshop	O01	令和 7 年 11 月
241	建築研究所 国際地震工学センターの研修・研究活動について	◎ <u>藤井 雄士郎</u>	2025 年度 第 2 回 連絡担当者会議〔事業説明会〕	建築研究開発コンソーシアム	講演(2)	令和 8 年 3 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線 は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
242	IISEE 研修の紹介	◎ <u>藤井 雄士郎</u>	第1回つくば津波研究集会プログラム	つくば津波研究集会	13:35-13:50	令和8年 3月
243	関東地震発生と房総スロースリップイベントへの影響の 数値シミュレーション	◎松澤 孝紀、 <u>芝崎 文一郎</u>	日本地震学会 2025 年度秋季 大会梗概集	日本地震学会	S08-10	令和7年 10月
244	動力学モデルを用いた津波地震の断層破壊に与える付加 体の影響の検討	◎津田健一、 <u>芝崎 文一郎</u> 、Jean-Pual Ampuero	日本地震学会 2026 年度秋季 大会梗概集	日本地震学会	S08-17	令和7年 10月
245	フィリピン南部ミンダナオ島における 2023 年内陸群発地震とその余震活動	マヌエル シエン、◎北佐枝子	日本地震学会 2026 年度秋季 大会梗概集	日本地震学会	S13-04	令和7年 10月

14-3 雑誌掲載等

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
1	構造関係規定の改正と「建築物の構造関係技術基準解説書」の改訂について	◎ <u>井上波彦</u> , <u>沖佑典</u> , 荒木 康弘, (一財)日本建築防災協会	建築防災	(一財)日本建築防災協会	2025 年 8 月号, pp.21-33	令和 7 年 8 月
2	建築物の耐震レジリエンス性能に関する研究開発	◎ <u>坂下雅信</u> , <u>長谷川隆</u> , <u>中島昌一</u>	建築コスト情報	建設物価調査会	第 106 号, pp.12-19	令和 7 年 7 月
3	ZEB 化と快適性の両立-窓・開口部と空調・照明の一体的な省エネ評価-	◎ <u>三木保弘</u>	ベース設計資料	建設工業調査会	No.197、(寄稿文) pp.31-37	令和 7 年 9 月
4	特集「採光計画」 省エネ時代の住宅の採光計画	◎ <u>三木保弘</u>	熱と環境	デュボン・スタイロ	Vol.45 Autumn 2025	令和 7 年 9 月
5	木造建築を実現するための居住性能の配慮事項～音環境～	◎ <u>平光厚雄</u>	建築防災	(一財)日本建築防災協会	2025.07(通巻 570 号)、pp.7-10	令和 7 年 7 月
6	建築物の界壁・天井等に求められる法的防耐火性能および音環境性能	◎ <u>平光厚雄</u> , 鈴木 淳一	音響技術	(一社)日本音響材料協会	No.211、Vol.54、no.3、pp.3-7	令和 7 年 9 月
7	超入門 木造住宅・建築物の省エネ技術8 省エネ基準評価方法 4 非住宅木造	◎ <u>三浦尚志</u>	住宅と木材	公益財団法人 日本住宅・木材技術センター	Vol.48 No.551	令和 7 年 4-5 月
8	超入門 木造住宅・建築物の省エネ技術入門 7 省エネ基準評価方法 3 共同住宅	◎ <u>羽原宏美</u> , <u>三浦尚志</u> , <u>熊倉永子</u>	住宅と木材	公益財団法人 日本住宅・木材技術センター	Vol.48、No.550、pp.25-pp.28	令和 7 年 4 月
9	都市環境・都市設備における人流データの活用〈暑熱対策の視点から〉	◎ <u>熊倉永子</u> , 上野 貴広	建築設備と配管工事	日本工業出版	Vol.63, No.11, 51-55	令和 7 年 9 月
10	水素エネルギーによる建築設備の低炭素化	◎ <u>足永靖信</u>	建築設備と配管工事	日本工業出版	861. Vol. 64. No.1、pp.1-8	令和 8 年 1 月
11	能登半島地震により損傷を受けたモルタル外壁の防耐火性能への影響	◎ <u>水上点晴</u>	建築防災	日本建築防災協会	2025 年 9 月	令和 7 年 9 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
12	材料としてみる土壁の可能性	◎ <u>水上点晴</u>	建材フォーラム	(株)工文社	6月号	令和7年 6月
13	裏を返す～伝統建築の仕上げと下地 ＜第3回＞ たこ焼きと結城紬と茅葺き屋根 建築研	◎ <u>水上点晴</u>	FINEX	日本仕上材工業会	FINEX Vol.36 No.219	令和7年 4月
14	裏を返す～伝統建築の仕上げと下地 ＜第4回＞ 瓦屋根と漆	◎ <u>水上点晴</u>	FINEX	日本仕上材工業会	FINEX Vol.37 No.220	令和7年 6月
15	裏を返す～伝統建築の仕上げと下地 ＜第5回：バイオリンと松脂＞	◎ <u>水上点晴</u>	FINEX	日本仕上材工業会	FINEX Vol.38 No.221	令和7年 8月
16	全国各地の思考のかたち～神は細部に宿りたまう～ 第10回常陸の茅葺き包み包まれているもの	◎ <u>水上点晴</u>	かやふきたより	日本茅葺き文化協会	35号 p28-30	令和7年 4月
17	シリーズ全国各地の思考のかたち～神は細部に宿りたまう～第11回 茅葺きの防耐火設計マニュアルの実現に向けて	◎ <u>水上点晴</u>	かやふきたより	日本茅葺き文化協会	35号 p22-24	令和7年 5月
18	シリーズ全国各地の思考のかたち～神は細部に宿りたまう～第12回 スカンジナビアの茅葺き：活性化装置	◎ <u>水上点晴</u>	かやふきたより	日本茅葺き文化協会	36号 p34-36	令和7年 12月
19	耐震性・耐火性 の鍵は日常時の耐久性の向上にあり 能登半島地震におけるモルタル外壁の調査研究報告	◎ <u>水上点晴</u>	SAKAN	日本左官業組合連合会	春号 p46-48	令和7年 4月
20	家をして人生を語らしめよ 第1回 記憶装置としての家	◎ <u>水上点晴</u>	SAKAN	日本左官業組合連合会	夏号 p46-48	令和7年 6月
21	家をして人生を語らしめよ 第2回 生命体としての家	◎ <u>水上点晴</u>	SAKAN	日本左官業組合連合会	秋号 p46-48	令和7年 8月
22	大分市佐賀関大規模火災の調査と今後に向けて	◎ <u>水上点晴</u>	SAKAN	日本左官業組合連合会	冬号 p64-68	令和7年 12月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・頁	発行年月
23	木造住宅の雨水出水による被害とその対策	◎ <u>榎本敬大</u> (建築研究所)	建築設備と配管工事	日本工業出版	Vol. 63, No.5, pp.30-37	令和7年 4月
24	木造 CLT 実験棟における防水層の耐久性検証と今後の課題	◎ <u>榎本敬大</u> (建築研究所)	防水ジャーナル	新樹社	No.643, pp.66-72	令和7年 6月
25	木造住宅の浸水対策要素の止水性能検証実験	大西智哲、 <u>榎本敬大</u>	建材試験情報	一般財団法人建材試験センター	Vol. 62, No.1・2, 16-22	令和8年 1月
26	巻頭言「時流と自流」	◎ <u>鹿毛忠継</u>	コンクリート工学	(公社)日本コンクリート工学会	Vol.63, No.7, pp.523	令和7年 7月
27	環境に配慮しつつ耐久性に優れた鉄筋コンクリート造建築物の実現に向けて	◎ <u>松沢晃一</u> 、 <u>鹿毛忠継</u>	Journal of the Society of Inorganic Materials, Japan	無機マテリアル学会	Vol.32, No.439, pp.523	令和7年 11月
28	「外壁接合部の水密設計および施工に関する技術指針・同解説」(第3版)改定の概要	◎ <u>宮内博之</u>	防水ジャーナル	新樹社	No.643, pp.22-32	令和7年 6月
29	人間の能力と価値を無人技術・仮想空間・AI から考える	◎ <u>宮内博之</u>	防水ジャーナル	新樹社	No.644, p.13	令和7年 7月
30	ドローンを取り巻く法令・人材育成・技術の現状	◎ <u>宮内博之</u>	コンクリート工学	日本コンクリート工学会	Vol.62, No.8, pp.591-596	令和7年 8月
31	都市・建築におけるドローンと空飛ぶクルマの活用と展望	◎ <u>宮内博之</u>	建築と社会	日本建築協会	vol.106, No.1241, p.56	令和7年 8月
32	建築仕上技術の高度化と共創領域の開拓に期待	◎ <u>宮内博之</u>	月刊建築仕上技術	工文社	Vol.51, No.602, p.59	令和7年 9月
33	<座談会>「外壁接合部の水密設計および施工に関する技術指針・同解説」の改定をめぐって[1]	◎ <u>宮内博之</u> 、山田人司、野口修、多賀洋、添田智美、八田泰志、松尾隆士、小野清人、中島亨	&SEALANT	日本シーリング材工業会	Vol.33, No.130, pp.11-23	令和7年 9月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、下線 は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
34	ドローンの社会実装に向けた取り組みと派生研究領域への展開	<u>宮内博之</u>	建築コスト情報	建設物価調査会	No.107	令和7年 10月
35	「住宅地化する商業地域」の未来	<u>◎中野卓</u>	2025年度日本建築学会大会 (九州)建築法制部門研究協議会資料「成熟と不確実性時代のゾーニング制度を考える」	日本建築学会	45-48 頁	令和7年 9月
36	共働き子育て世帯の増加と大都市圏の都市政策	<u>◎中野卓</u>	アーバンアドバンス	名古屋都市センター	85号、 pp.14-21	令和8年 3月